

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

令和8年5月13日


目次

| | |
|-------------------------------|-------|
| 1 本県の経済概況 | 2～3 |
| 2 主な指標の動き | |
| (1) 個人消費 | 4～7 |
| (2) 建設需要 | 8～10 |
| (3) 生産活動 | 11～12 |
| (4) 雇用・労働 | 13～15 |
| (5) 物価 | 16 |
| (6) 企業・金融 | 17～18 |
| (7) 市場 | 19 |
| (8) 中小企業の業況 | 20 |
| 3 主要経済指標 | 21～27 |
| 4 参考 | |
| 1 中小企業景気動向調査((公財)福島県産業振興センター) | 28～33 |
| 2 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会) | 34～39 |
| 3 景気動向指数(福島県) | 40 |
| 4 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店) | 41 |
| 5 月例経済報告(内閣府) | 41 |
| 6 「最近の県経済動向」総合判断(福島県) | 41 |

福島県 企画調整部 統計課

1 本県の経済概況

総合判断

前月判断からの
変化方向 

県内の景気は、足踏み状態となっている。

個別判断

◆ 概要

(1) 個人消費

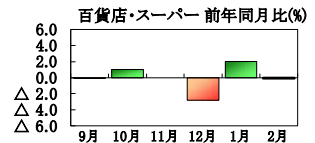
判断の変化方向



◆ 弱い動きがみられる。

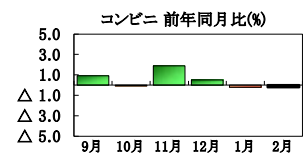
◆ 百貨店・スーパー販売額 (2月)

全店舗ベースで総額約213億円、対前年同月比0.1%減となり、2か月振りに前年を下回った(既存店前年同月比0.7%減)。



◆ コンビニエンスストア販売額 (2月)

コンビニエンスストア販売額は総額約157億円、対前年同月比0.2%減となり、2か月連続で前年を下回っている。

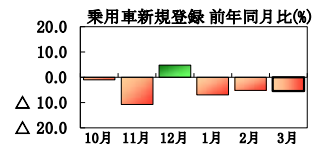


◆ 専門量販店販売額 (2月)

家電大型専門店は総額約35億円(対前年同月比3.0%増)、ドラッグストアは総額約113億円(同5.3%増)、ホームセンターは総額約40億円(同7.0%減)となっている。

◆ 乗用車新規登録台数 (3月)

新規登録台数は6,560台、対前年同月比5.5%減となり、3か月連続で前年を下回っている。



(2) 建設需要

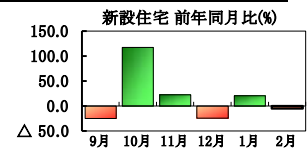
判断の変化方向



◆ 一部に弱い動きがみられる。

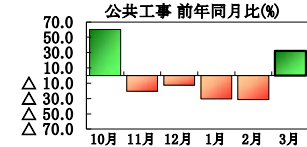
◆ 新設住宅着工戸数 (2月)

新設住宅着工戸数は474戸、対前年同月比5.4%減となり、2か月振りに前年を下回った。



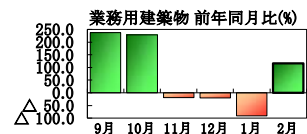
◆ 公共工事請負金額 (3月)

公共工事請負金額は総額約609億円、対前年同月比32.1%増となり、5か月振りに前年を上回った。



◆ 業務用建築物着工工事費 (2月)

業務用建築物着工工事費は総額約322億円、対前年同月比116.6%増となり、4か月振りに前年を上回っている。



(3) 生産活動

判断の変化方向

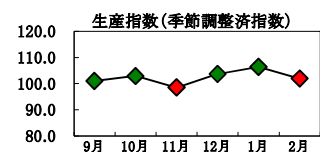


◆ 一進一退の状況が続いている。

◆ 鉱工業指数 (2月)

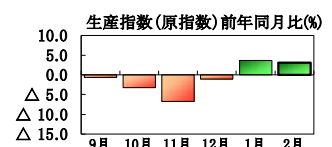
鉱工業生産指数・季節調整済指数(速報値)は101.9、対前月比4.2%減となり、3か月振りに前月を下回った。

なお、原指数(速報値)は97.3、対前年同月比3.1%増となり、2か月連続で前年を上回った。



鉱工業出荷指数(季節調整済指数・速報値)は103.7、対前月比0.5%増となり、2か月振りに前月を上回った。

鉱工業在庫指数(季節調整済指数・速報値)は129.1、対前月比1.5%減となり、3か月連続で前月を下回った。



(4) 雇用・労働



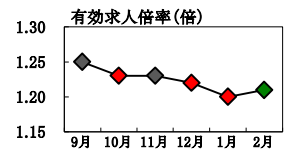
◆ 弱い動きがみられる。

◆ 求人倍率 (2月)

新規求人倍率は1.89倍(季節調整値)、前月差が0.00ポイントとなった。

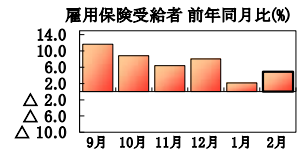
有効求人倍率は1.21倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント増加し、3か月振りに前月を上回っている。

なお、有効求人数は4か月振りに前年を上回り、有効求職者数は9か月連続で前年を上回っている。



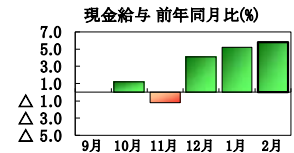
◆ 雇用保険受給者実人員 (2月)

雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員は5,706人、対前年同月比4.9%増となり、9か月連続で前年を上回っている。

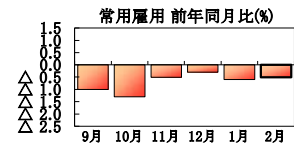


◆ 労働 (2月)

現金給与総額は92.5(事業所規模5人以上)、対前年同月比5.8%増となり、3か月連続で前年を上回っている。

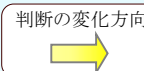


所定外労働時間指数は92.6、対前年同月比1.1%減となり、2か月振りに前年を下回っている。



常用雇用指数は99.7、対前年同月比0.5%減となり、12か月連続で前年を下回っている。

(5) 物 価

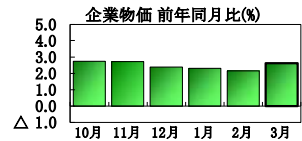


◆ 企業物価指数、消費者物価指数はともに前年を上回っている。

◆ 国内企業物価指数 (3月)

物価指数は129.5(速報値)、対前年同月比2.6%増となり、61か月連続で前年を上回っている。

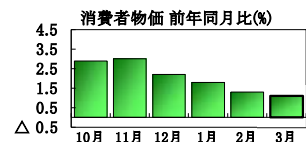
なお、対前月比は0.8%増となっている。



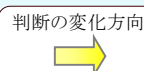
◆ 福島市消費者物価指数 (3月)

物価指数は112.2、対前年同月比1.1%増となり、53か月連続で前年を上回っている。

なお、対前月比は0.2%増となっている。



(6) 企業・金融

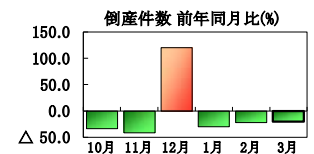


◆ 企業倒産件数、負債総額はともに前年を下回った。預金残高、貸出残高はともに前年を上回った。

◆ 企業倒産 (3月)

倒産件数は8件、対前年同月比20.0%減となり、3か月連続で前年を下回った。

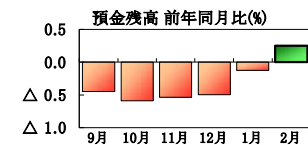
負債総額は5億600万円、対前年同月比58.3%減となり、2か月振りに前年を下回った。



◆ 金融機関預貸残高 (2月)

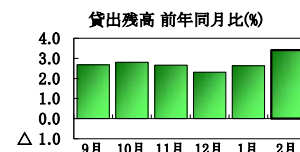
預金残高は10兆3,055億円、対前年同月比0.3%増となり、14か月振りに前年を上回った。

貸出残高は5兆1,777億円、対前年同月比3.4%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。



◆ 貸出約定平均金利 (2月)

平均金利は1.063%となり、対前月差0.033ポイント上昇し、6か月連続で前月を上回った。



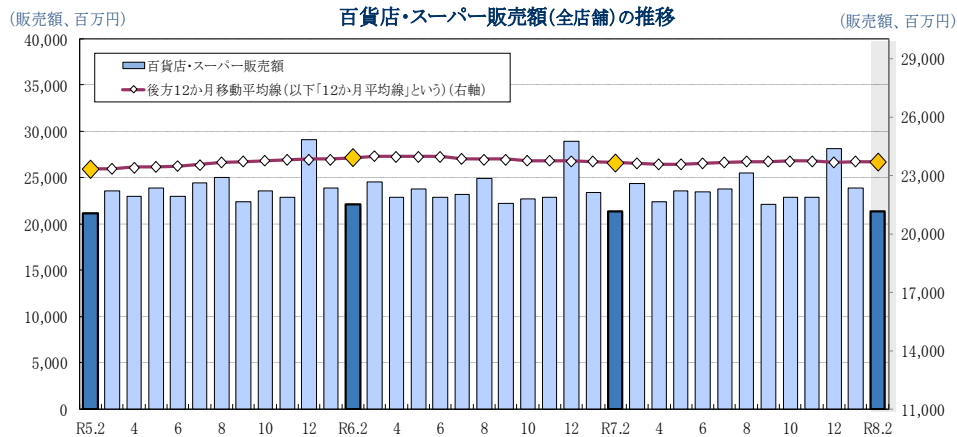
※備考 指標名の色について、前年と比較(鉱工業指数及び求人倍率については、前月と比較)して、改善している指標は緑字、悪化している指標は赤字、同水準である、または個別には判断のつかない指標は灰色で表しています。

2 主な指標の動き

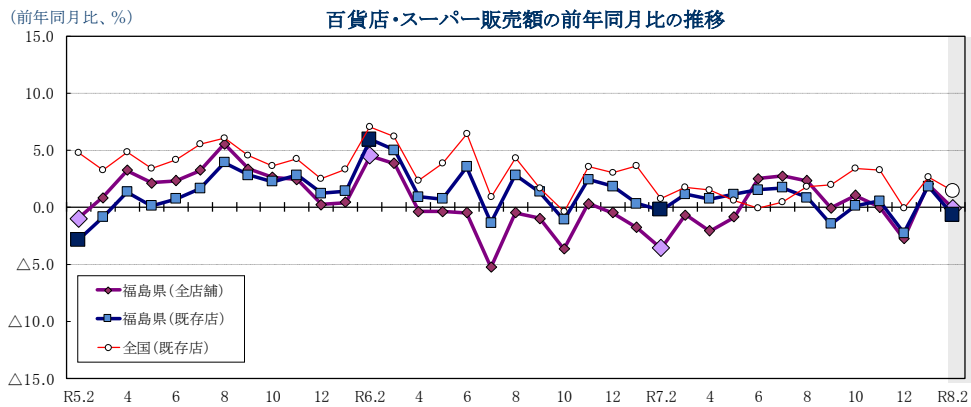
(1) 個人消費

百貨店・スーパー販売額(2月)は全店舗ベースで総額約213億円、対前年同月比0.1%減となり、2か月振りに前年を下回っている。

なお、百貨店・スーパー販売額の既存店ベースは同0.7%減となっている。



(資料 経済産業省)

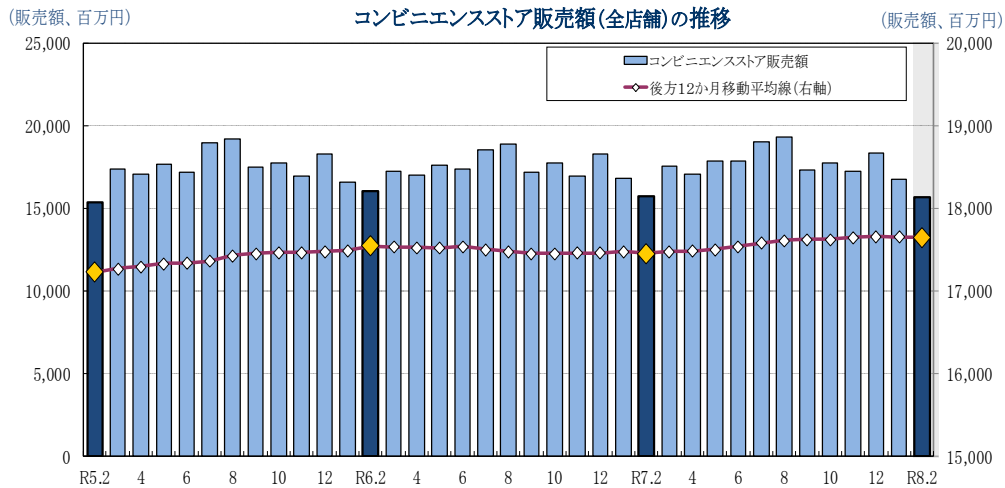


(資料 経済産業省)

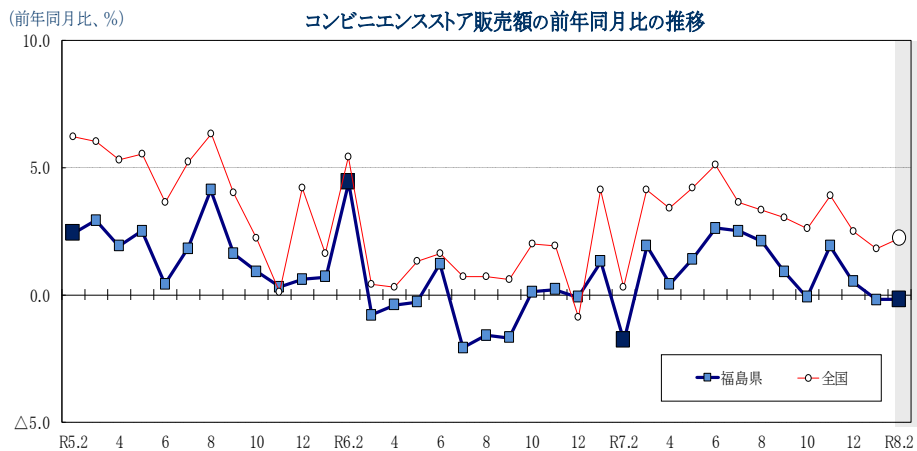
【百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)】

調査対象となる百貨店2店とスーパー118店(2月末現在)の総販売金額です。既存店ベースの前年同月比とは、前年同月も調査の対象であった店舗のみを比較するものです。過去1年間に開・廃業した店舗の販売額は除かれていますので、前年と同一条件で消費動向をみることができます。

コンビニエンスストア販売額(2月)は総額約157億円、対前年同月比0.2%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



(資料 経済産業省)



(資料 経済産業省)

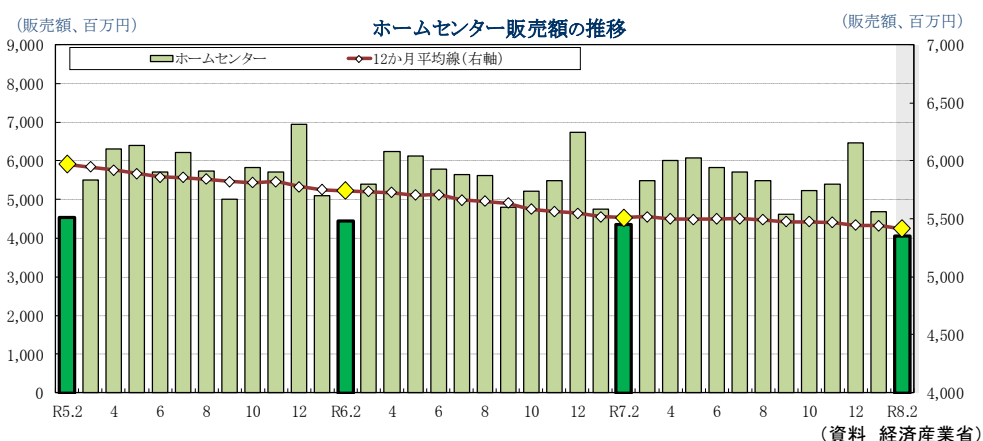
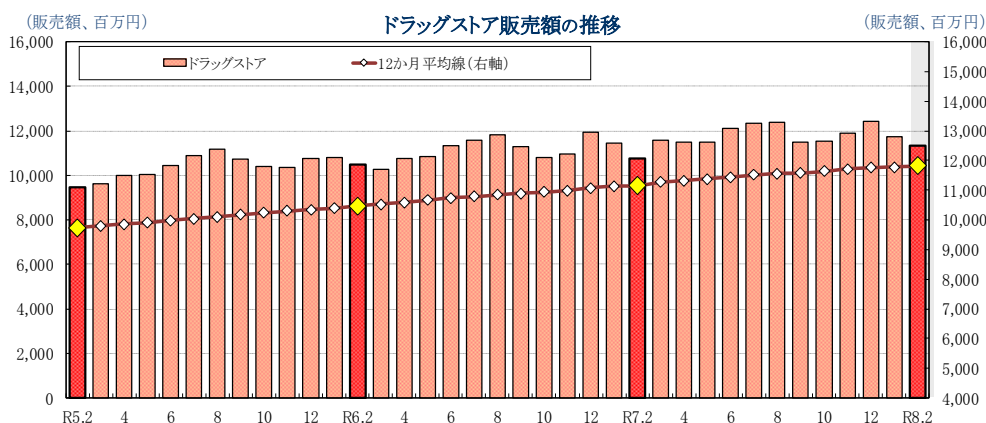
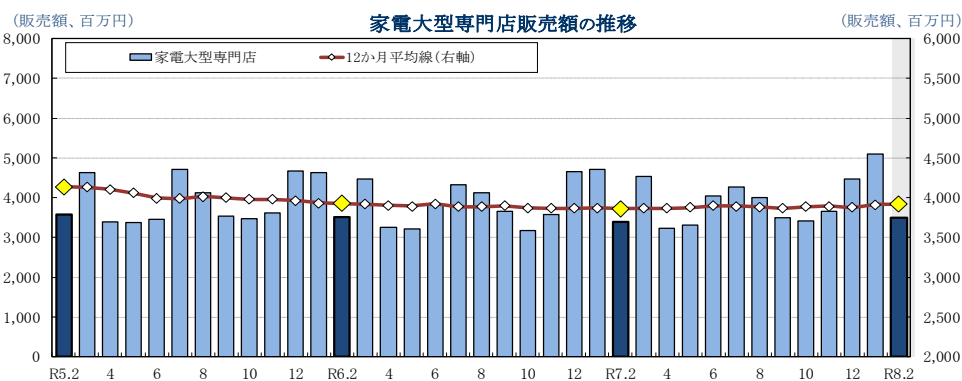
【コンビニエンスストア販売額】

商業動態統計の業態別販売額では、百貨店・スーパー販売額に次ぐ規模であり、平成27年7月分から都道府県別に販売額が公表となりました。店舗数は百貨店・スーパーに比べ約8倍となっており、消費者に身近な店舗として存在感を増してきています。

専門量販店販売額(2月)は家電大型専門店が総額約35億円、対前年同月比3.0%増となり、2か月連続で前年を上回った。

ドラッグストアは総額約113億円、対前年同月比5.3%増となり、58か月連続で前年を上回った。

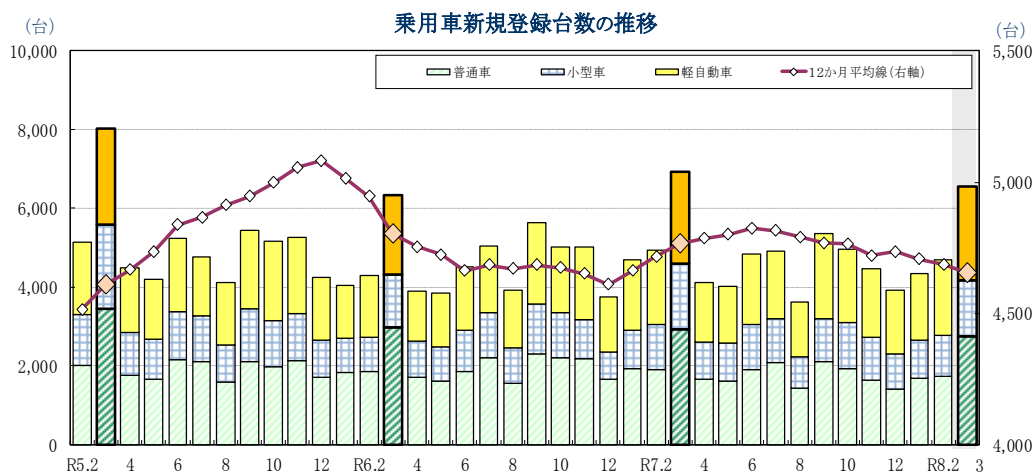
ホームセンターは総額約40億円、対前年同月比7.0%減となり、4か月連続で前年を下回った。



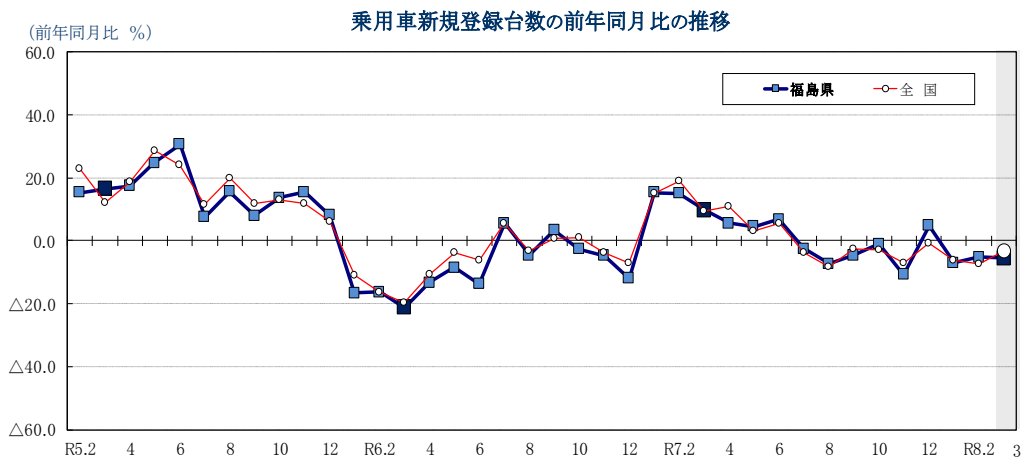
【専門量販店販売額】

家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター販売額は、平成26年1月分から「専門量販店販売統計」として開始された統計です。家電大型専門店は比較的高額な耐久財を扱っていたり、ドラッグストアやホームセンターは家庭用品や日用雑貨等多品目を扱っていたりと消費者の生活に合わせた商品を販売しているため、消費動向をみる上で注目される指標となってきています。

乗用車新規登録台数(3月)は6,560台、対前年同月比5.5%減となり3か月連続で前年を下回っている。
内訳をみると、普通車及び小型車は前年を下回り、軽自動車は前年を上回った。



(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)



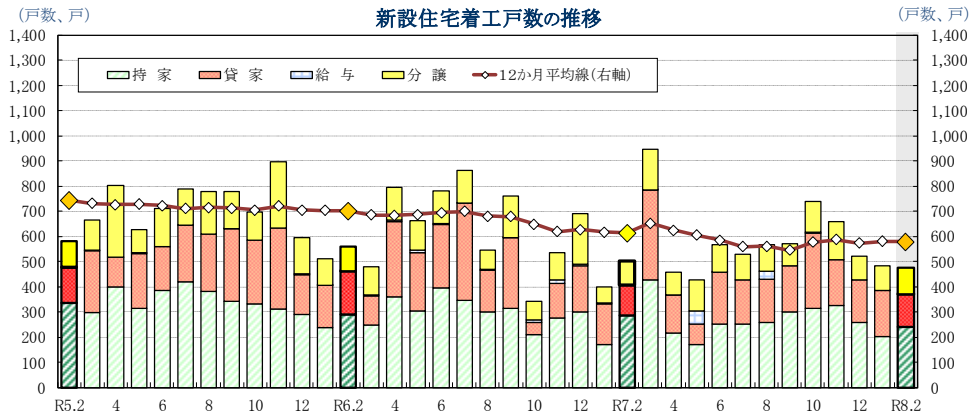
(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)

【乗用車新規登録台数】

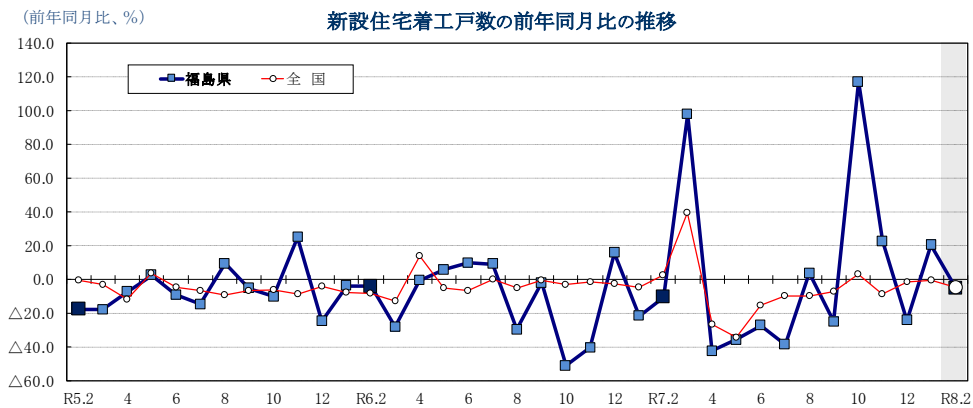
乗用車の購入により、運輸支局及び軽自動車検査協会に登録された台数です。耐久消費財の販売動向を消費側からとらえた統計です。自動車を購入した際には必ず登録をするため網羅性があり、速報性もあります。3月や9月の決算期には台数が多くなるなど、顕著な季節性があります。

(2) 建設需要

新設住宅着工戸数(2月)は474戸、対前年同月比5.4%減となり、2か月振りに前年を下回った。



(資料 国土交通省)



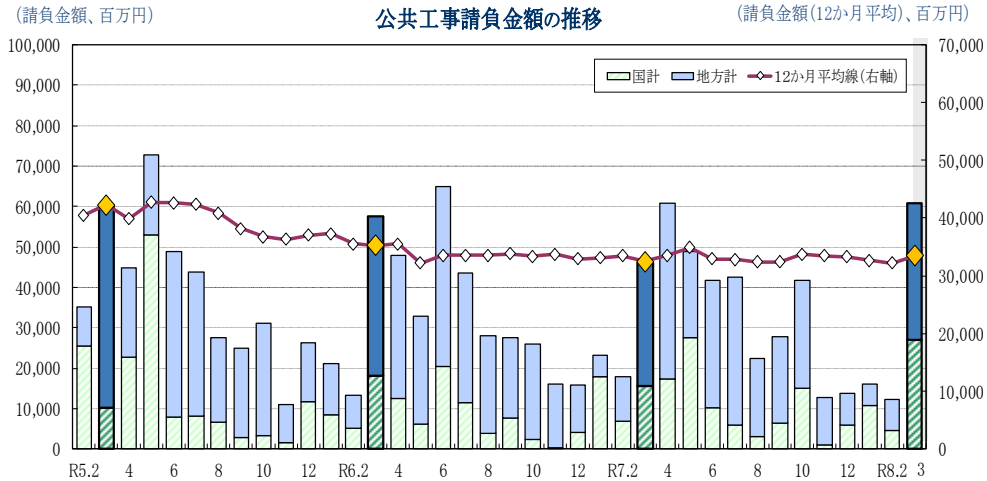
(資料 国土交通省)

【新設住宅着工戸数】

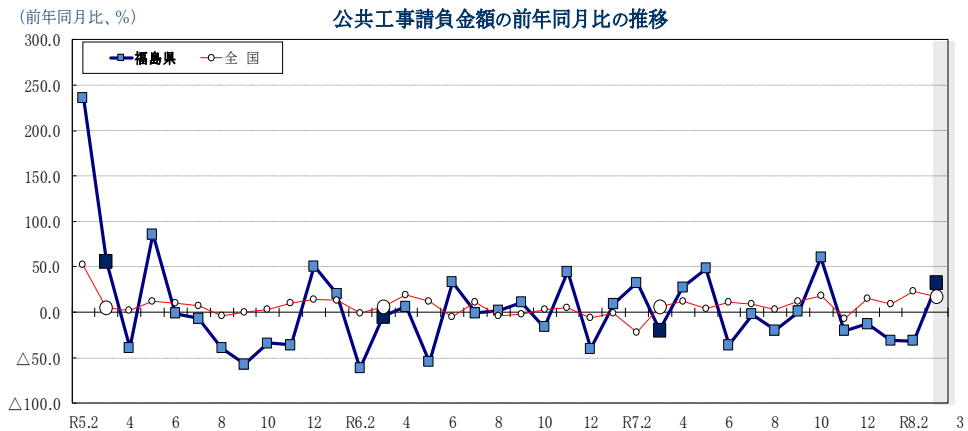
家やマンションを建てる時に、建築主から都道府県知事にその旨を届けた戸数を集計したもので、住宅投資の動きを示す代表的な指標です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。所得・地価・建築費・金利などに敏感に反応して動きます。また、政府の景気対策で「住宅ローン減税」のような政策の影響も受けます。

公共工事請負金額(3月)は総額約609億円、対前年同月比**32.1%増**となり、5か月振りに前年を上回った。

内訳をみると、国の機関は3か月振りに前年を上回り、地方の機関は5か月振りに前年を上回っている。



(資料 東日本建設業保証株式会社)

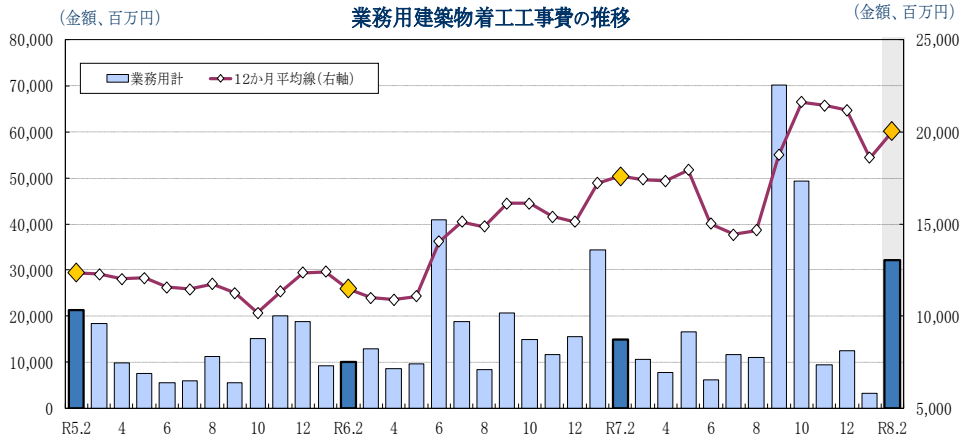


(資料 東日本建設業保証株式会社)

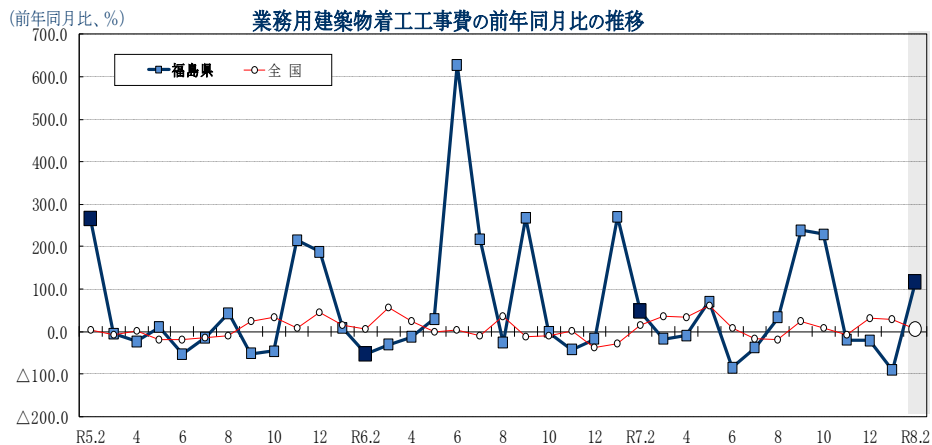
【公共工事請負額】

国、地方公共団体、独立行政法人等が発注した公共工事のうち、保証事業会社の保証による公共工事について、保証事業会社が請負金額を取りまとめて集計したもので、発注者ごとに分かります。

業務用建築物着工工事費(2月)は総額約322億円、対前年同月比116.6%増となり、4か月振りに前年を上回っている。



(資料 国土交通省)



(資料 国土交通省)

【業務用建築予定金額】

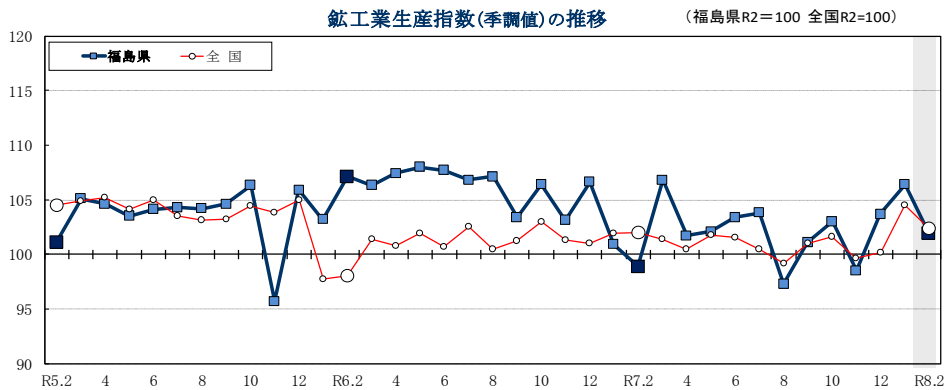
建築主が建築物を建築しようとする場合は、その旨を都道府県知事に届けなければならず、この届出をもとに集計したものが建築物着工統計です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。「業務用」とは、全建築物から居住専用と居住産業併用を除いたもので、企業の設備投資を反映します。

(3) 生産活動

鋳工業生産指数(2月)は季節調整済指数**101.9**(速報値)、対前月比**4.2%減**となり、**3か月振りに前月を下回った**。業種別にみると、19業種のうち、輸送機械工業、電気機械工業などの7業種で前月を上回ったものの、化学工業、情報通信機械工業などの12業種で前月を下回った。
なお、**原指数は97.3**(速報値)、対前年同月比**3.1%増**となり、**2か月連続で前年を上回った**。

鋳工業出荷指数(2月)は季節調整済指数**103.7**(速報値)、対前月比**0.5%増**となり、**2か月振りに前月を上回った**。業種別にみると、19業種のうち、輸送機械工業などの7業種で前月を上回ったが、情報通信機械工業などの12業種で前月を下回った。
なお、**原指数は101.3**(速報値)、対前年同月比**4.2%増**となり、**14か月振りに前年を上回った**。

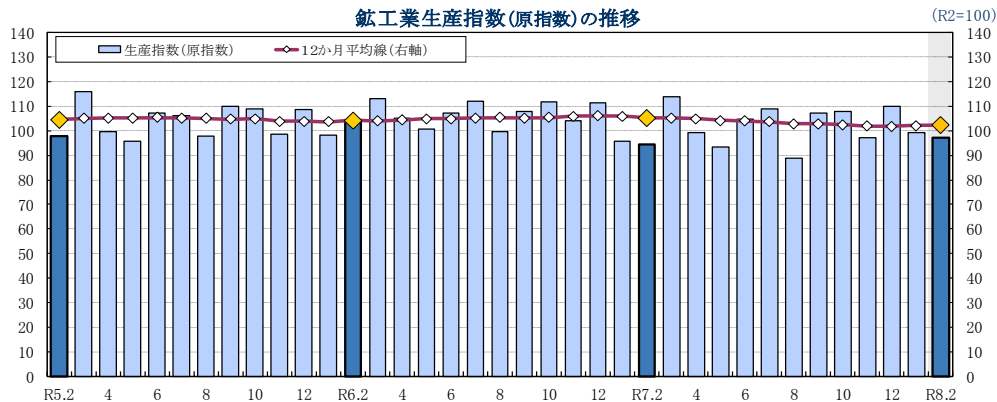
鋳工業在庫指数(2月)は季節調整済指数**129.1**(速報値)、対前月比**1.5%減**となり、**3か月連続で前月を下回った**。
なお、**原指数は131.2**(速報値)、対前年同月比**2.3%増**となり、**10か月連続で前年を上回った**。



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【鋳工業指数】

鋳工業製品の生産量、出荷量、在庫量を基準年を100として(令和2年=100)指数化したものです。好況時にはモノがよく売れ、企業が製品を増産するため生産、出荷とも上昇します。景気が悪化してくるとモノが売れなくなるため出荷の減少、在庫の増加局面を経て生産の減少に至ります。



(資料 福島県統計課)



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【原指数と季節調整済指数】

鉱工業指数の原指数は、指数作成用データをそのまま指数化したもので、大型連休や決算期等の季節的要因の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返しています。長期的な動向をみる場合は、主に原指数の前年同月比が使用されます。

一方、季節調整済指数は、原指数から季節的要因を取り除き、毎月同じ基準で指数の動きがみられるようになっており、直近の動向をみる場合は、主に季節調整済指数の前月比が使用されます。

【前月比と前年同月比】

前年の同じ月と比較した増減を示す「前年同月比」は量的水準の変動を示し、前月と比較した増減を示す「前月比」は直近の変化方向(瞬間風速)を示します。経済統計には季節性を持つものがあり、単純に前月と比較できない場合があるので、季節調整値で前月比を求める場合と、季節性のない統計(例:金利等)では季節調整をかけずに前月比をとる場合があります。

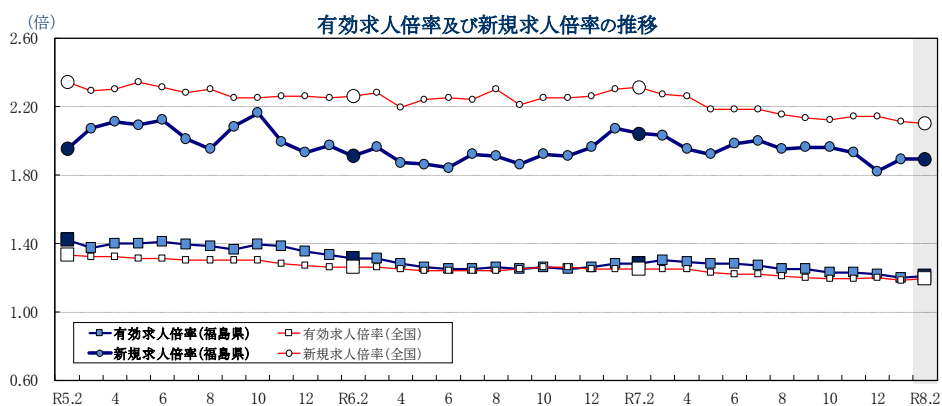
鉱工業指数では原指数の前年同月比で1年前の水準との違いをみて、また、季節調整済指数の前月比で直近の動きをみるというように複合的に利用します。

(4) 雇用・労働

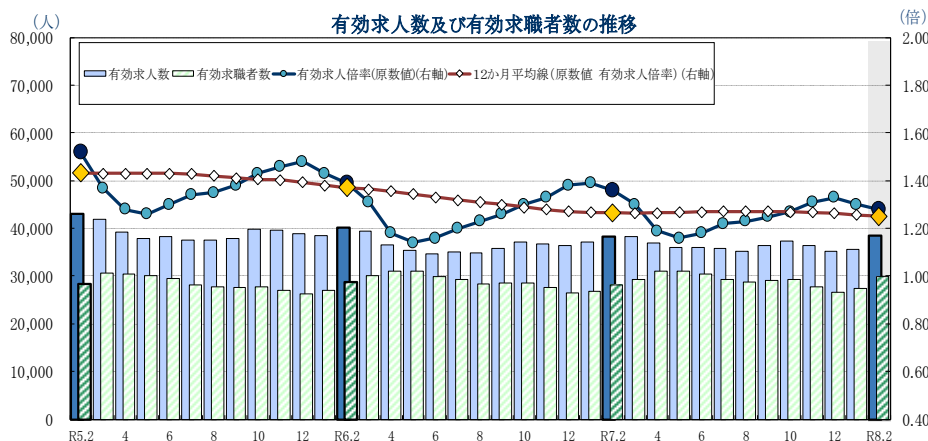
新規求人倍率(2月)は1.89倍(季節調整値)、前月差が0.00ポイントとなった。

有効求人倍率(2月)は1.21倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント増加し、3か月振りに前月を上回っている。

なお、有効求人数は38,442人(対前年同月比0.5%増)となり、4か月振りに前年を上回った。有効求職者数は29,925人(同6.5%増)となり、9か月連続で前年を上回った。



(資料 厚生労働省、厚生労働省「福島労働局」)

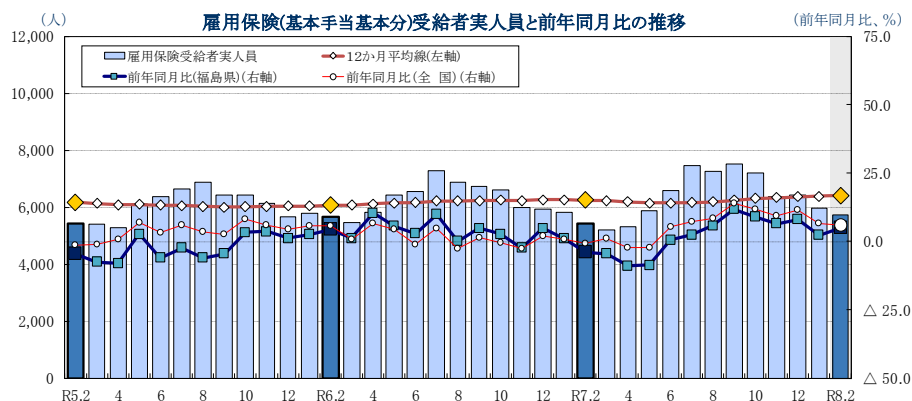


(資料 厚生労働省「福島労働局」)

【新規求人倍率と有効求人倍率】

「新規求人」とは、当月受け付けた求人を指し、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人を合わせたものを「有効求人」といいます。同様に、「新規求職」は当月受け付けた求職をいい、「有効求職」は前月から繰り越された求職と新規求職の合計です。有効求人倍率が低いと求職者の割には求人数が少なく雇用情勢が悪化しており、反対に倍率が高いと雇用情勢が良いことを示します。雇用情勢の最新の動きをみるには新規求人倍率をみます。なお、求人倍率は、求人数÷求職者数となりますが、通常公表されている求人倍率は季節調整値のため一致しません。

雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員(2月)は5,706人、対前年同月比4.9%増となり、9か月連続で前年を上回っている。



(資料 厚生労働省、厚生労働省「福島労働局」)

【雇用保険受給者実人員】

雇用保険の被保険者が離職後、再就職先が見つからないために失業等給付を受け取っている人の数です。失業動向を示すもので、受給者の増加は雇用情勢の悪化を示します。景気の動きと逆に動きます。

現金給与総額指数(名目)(2月)は92.5(事業所規模5人以上)、対前年同月比5.8%増となり、3か月連続で前年を上回っている。

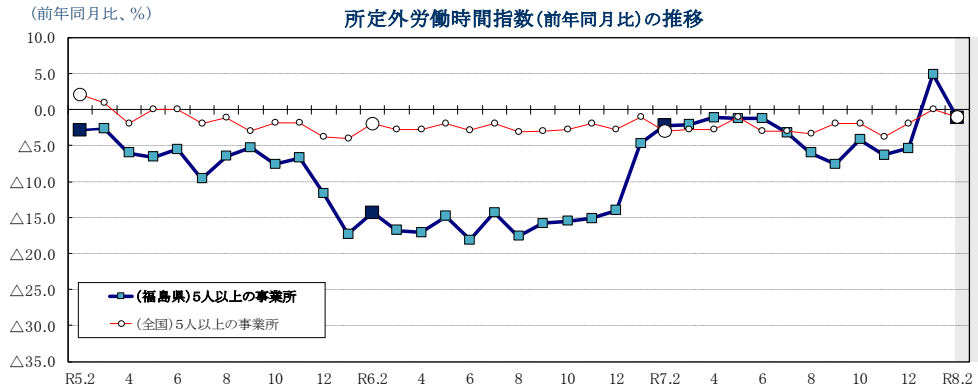


(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【現金給与総額指数】

現金給与総額とは、賃金、給与、手当、賞与など労働の対価として使用者が労働者に支払った給与すべてを合計したもので、所得税、社会保険料等を差し引く前の金額です。これを基準年を100として(現在は令和2年=100)指数化したものです。一般に、賞与のある6、7月や12月は指数が高くなる季節性があるため、前年同月比でみる必要があります。

所定外労働時間指数(2月)は92.6、対前年同月比1.1%減となり、2か月振りに前年を下回っている。

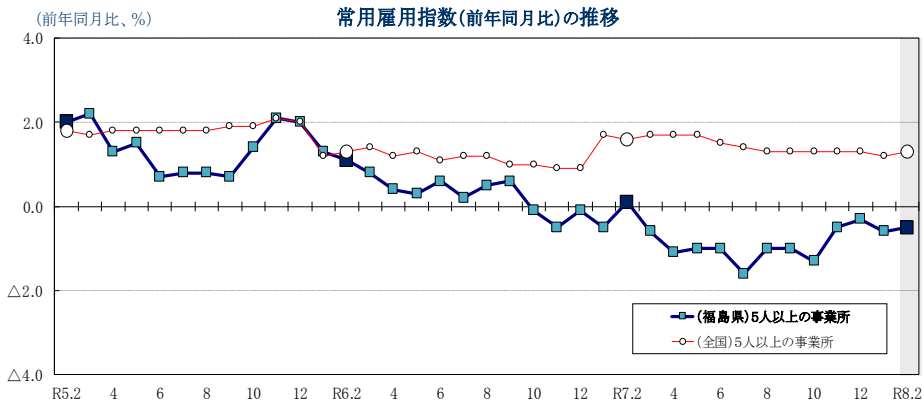


(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【所定外労働時間指数】

所定外労働時間とは、残業や早出・休日出勤などのことです。これを基準年を100として(現在は令和2年=100)指数化したものです。景気が良くなると、生産活動が活発化し、残業時間の増加で対応することから、景気に敏感に反応します。

常用雇用指数(2月)は99.7、対前年同月比0.5%減となり、12か月連続で前年を下回っている。



(資料 厚生労働省、福島県統計課)

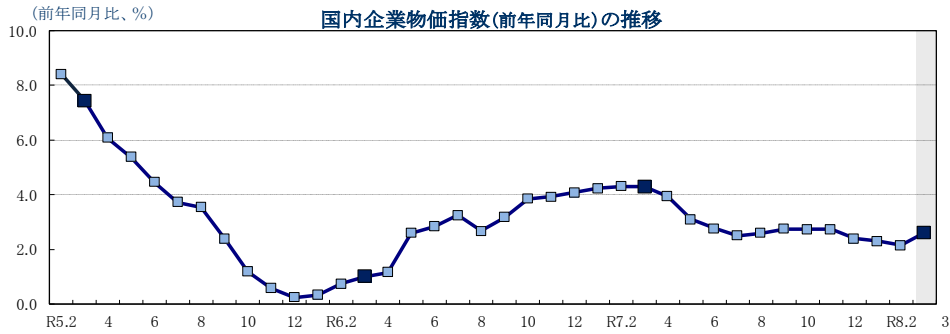
【常用雇用指数】

常用雇用者とは、事業所に雇われている人の数で、一般労働者のほかパートタイム労働者を含み、基準年を100として(現在は令和2年=100)指数化したものです。求人や求職のような希望の数を表すものと違って、実際に雇われている雇用情勢の実態を表します。

- < 毎月勤労統計(常用労働者)...次のいずれかに該当する者 >
- ① 期間を定めずに雇われている者 ② 1か月以上の期間を定めて雇われている者
- < 雇用保険の適用条件 >
- ① 1週間の所定労働時間が20時間以上 ② 31日以上の雇用見込みがある

(5) 物価

国内企業物価指数(3月)は129.5(速報値)、対前年同月比2.6%増となり、61か月連続で前年を上回っている。
 なお、対前月比は0.8%増となっている。

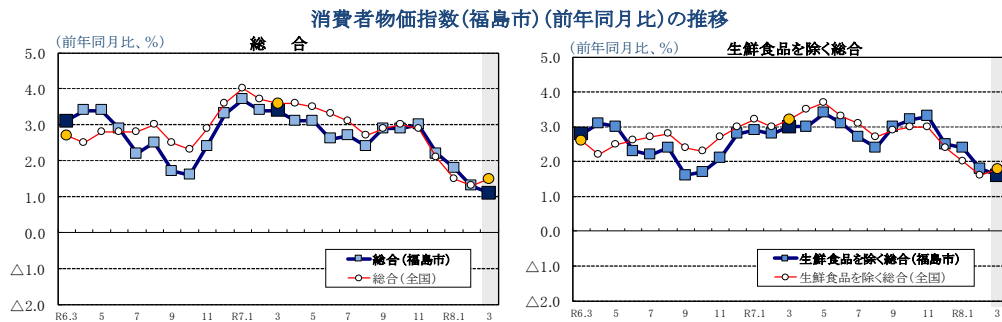


(資料 日本銀行)

【国内企業物価指数】

出荷や卸売段階での企業間の取引価格の動きを示す指標で、景気動向に敏感に反応します。景気が過熱してモノの需給が引き締まると、企業物価は上昇します。逆に不況期には下落します。日本は原材料を多く輸入に依存しているため、海外市況や為替相場に左右されやすい側面もあります。

福島市消費者物価指数(総合)(3月)は112.2、対前年同月比1.1%増となり、53か月連続で前年を上回っている。なお、対前月比は0.2%増となっている。
 生鮮食品を除く総合では111.7、対前年同月比は1.6%増となっている。
 また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合では111.5、対前年同月比は2.7%増となっている。



(資料 総務省統計局)

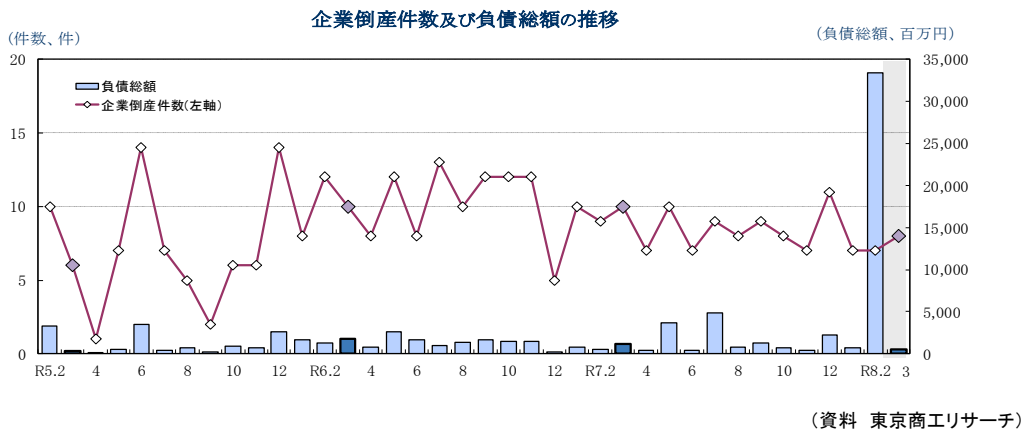
【消費者物価指数】

消費者が平均的に購入する商品やサービスを基準年を100(令和2年=100)とし、物価がどのように変化しているかを指数化したものです。また、生鮮食品は天候などの要因によって価格が大幅に変動するため、他の商品やサービスの価格動向が見えにくくなるため「生鮮食品を除く総合」でみることもあります。また、税制や社会保障制度の変更や原油等のエネルギー価格の動向が影響を及ぼすこともあります。

(6) 企業・金融

企業倒産(3月)は、件数が8件、対前年同月比20.0%減となり、3か月連続で前年を下回った。また、負債総額は5億600万円、対前年同月比58.3%減となり、2か月振りに前年を下回った。

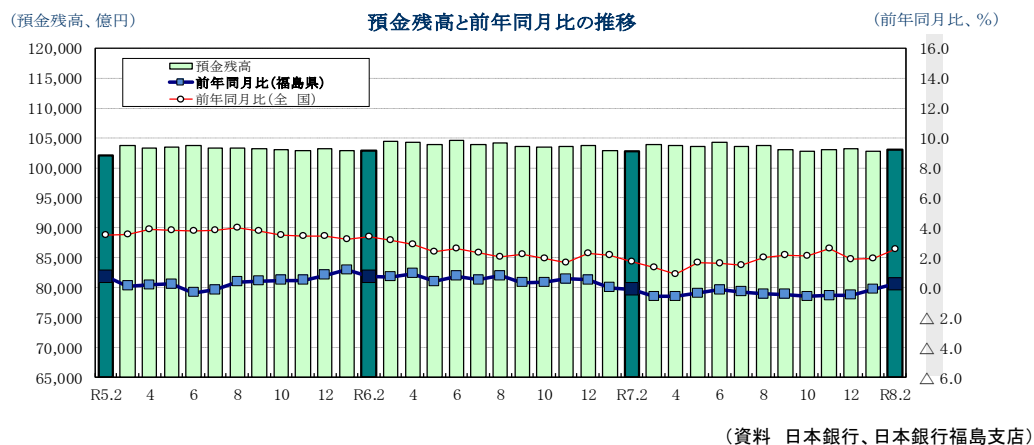
倒産件数を業種別にみると、農林漁鉱業、製造業、不動産業が各1件、サービス業他が5件となっている。



【企業倒産】

法的な定義はなく、官庁統計に集計したものではありません。民間信用調査機関ごとに定義を設けて集計しています。「法的整理(破産や会社更生手続、民事再生手続等)」と「任意整理(銀行取引停止処分、内整理)」の大きく2つに分けることができます。

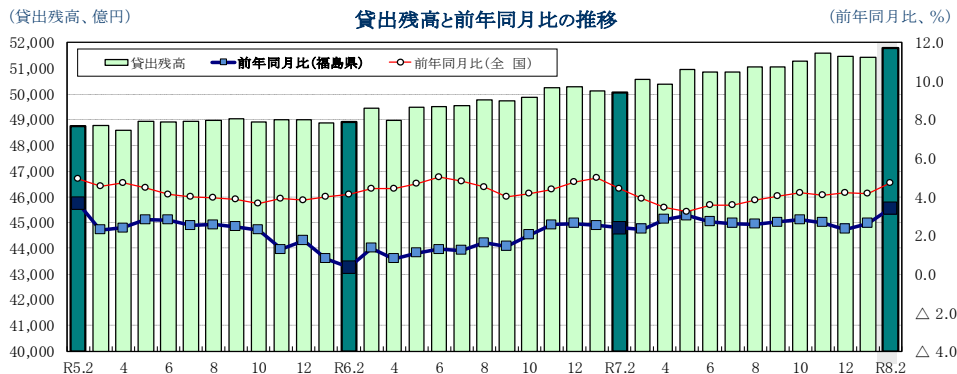
預金残高(2月)は総額10兆3,055億円、対前年同月比0.3%増となり、14か月振りに前年を上回った。



【預金残高】

預金残高の増減は金融機関の信用力と関係し、経営破綻が相次いで信用不安が起きれば、預金流出します。法人預金は売上げ低迷による余資の減少や、預貸相殺の動きが続くと減少し、個人預金は収入が落ち込むと減少します(増加する場合は、前文と逆のことが言えます)。

貸出残高(2月)は総額5兆1,777億円、対前年同月比3.4%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。

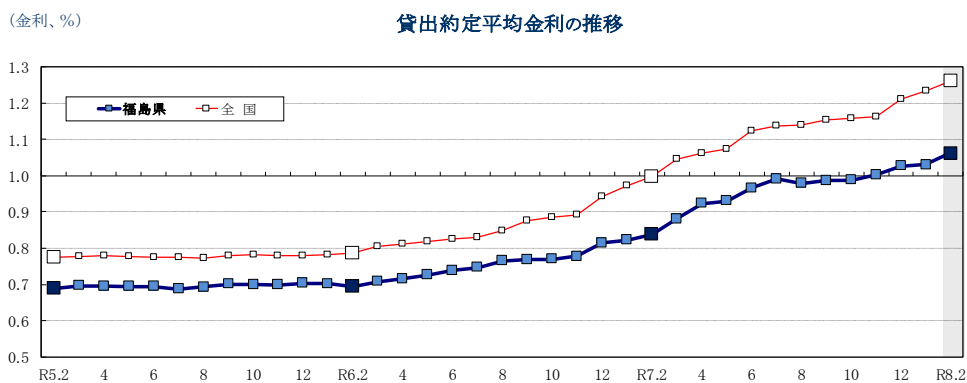


(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出残高】

景気拡大期には企業が設備投資を増やし、資金需要が拡大するため貸出残高は増加します。法人向けは企業が新規借入よりも債務の返済を優先させたり、金融機関が不良債権処理を優先させたりすると、貸出は減少します。個人向けは住宅ローン等が堅調だと増加します。

貸出約定平均金利(2月)は、1.063%、対前月差0.033ポイント上昇し、6か月連続で前月を上回った。



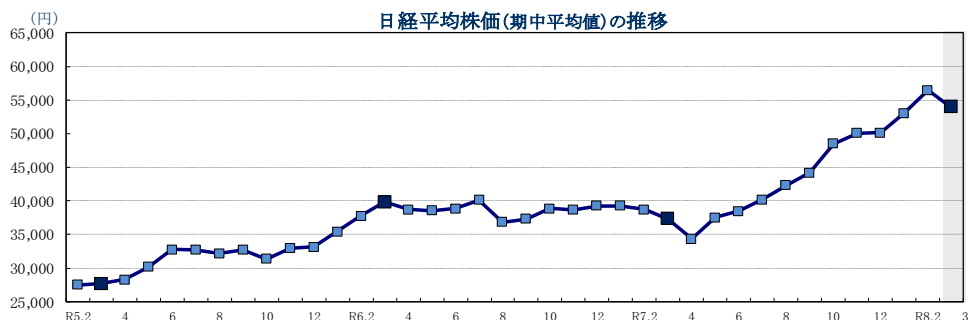
(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出約定平均金利】

金融機関が過去に貸し出しを行った際の貸出金利を現在の貸出残高で加重平均したもので、銀行融資の金利を示す指標です。

(7) 市場

日経平均株価(3月)は53,964円90銭(期中平均値)、前月より2,515円95銭安となり、11か月振りに前月を下回っている。

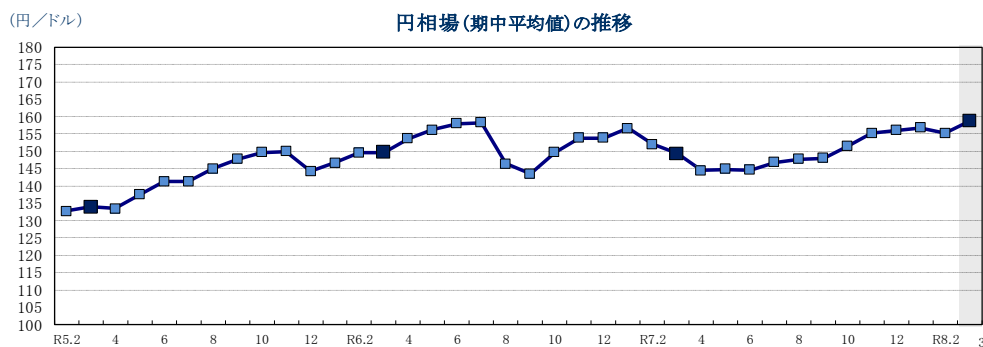


(資料 日経平均プロフィール)

【日経平均株価】

日本経済新聞社が東京証券取引所のプライム市場上場銘柄から市場流動性の高い銘柄を中心に選定した225銘柄(定期的に入れ替え)を対象に平均金額を算出したもので、株式市場全体の株価水準を示す代表的な指標です。株価が上昇すると、企業資産の含み益が増え、企業活動に好影響を与えます。また、株式取引に直接参加していない経営者にも心理的に大きな影響を与えるため、景気の先行指標といわれます。

円相場(3月)は158円64銭(期中平均値)、前月より3円57銭円安となっている。



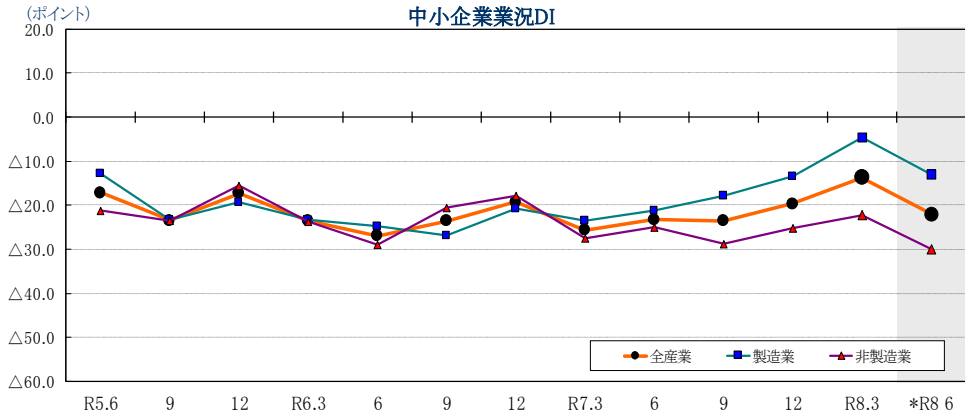
(資料 日本銀行)

【円相場】

円とドルの交換比率(対ドルの為替レート)です。為替レートは商品の値段を決めるときと同様に需給バランスで決まります。その通貨を必要とする人が増えれば値上がりしますし、減れば値下がります。為替レートの変動は、外国貿易を行っている企業に直接的な影響を及ぼし、「円高」では輸出業者が損をして輸入業者が得をしますし、「円安」の場合は逆になります。また、円高になると輸入品価格が低下し、物価下落の要因となる。一方、輸出価格が上昇し、国際競争力を低下させます。円相場は、日本経済全体に多大な影響を与えるため、政府・日銀が介入する場合があります。

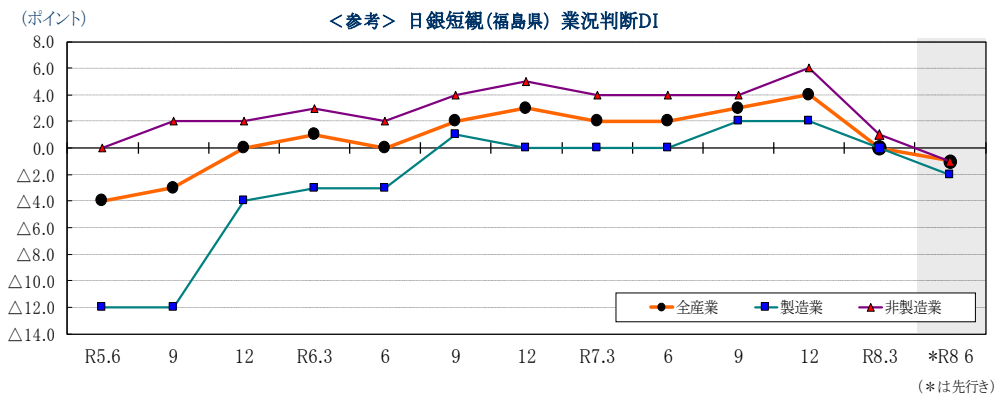
(8) 中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表す業況DI(3月)はマイナス13.7ポイント、前回調査(12月)に比べると6.0ポイント改善している。産業別にみると、製造業は前回に比べ8.9ポイント改善、非製造業は3.0ポイント改善している。3か月先の見通しは、マイナス22.0ポイントとなり8.3ポイント悪化すると予測している。



【中小企業業況DI】

(公財)福島県産業振興センターが四半期ごとに実施しているビジネス・サーベイです。当該業界に対する企業家の景況判断を示したものです。DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、「良い」と回答した企業の割合から、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値です。



【参考:日銀短観】

業況等の現状・先行きに関する判断や、事業計画に関する実績・予測など、企業活動全般に関する調査項目について、日本銀行が四半期ごとに実施するビジネス・サーベイです。調査対象は資本金2千万円以上であるため、いわゆる零細企業は対象にならない点に留意する必要があります。また、各支店(例:日銀福島支店)が公表する「支店短観」は、各地域の産業構造を反映するため、全国分の短観が調査・集計対象としていない先(大手企業の出先事務所等)も一部調査・集計対象としています。業況判断DIは業況(「収益を中心とした、業況についての全般的な判断」)が「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた数値で、企業の収益性と相関があります。

3 主要経済指標

| 区分 年月 | 個人消費 | | | | | | | | | |
|----------|---------------------|---------------------|-------------------|-------------------|-----------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|
| | 1 百貨店・スーパー販売額 | | | | 2 コンビニエンスストア販売額 | | 3 家電量販店販売額 | | 4 ドラッグストア販売額 | |
| | 福島県 全店舗 (百万円) | 福島県 既存店 (百万円) | 全国 全店舗 (億円) | 全国 既存店 (億円) | 福島県 (百万円) | 全国 (億円) | 福島県 (百万円) | 全国 (億円) | 福島県 (百万円) | 全国 (億円) |
| 令和5年 | 285,834 | - | 216,049 | - | 209,741 | 127,321 | 47,540 | 46,324 | 124,083 | 83,438 |
| 6年 | 284,862 | - | 223,812 | - | 209,491 | 128,887 | 46,402 | 47,288 | 132,974 | 89,199 |
| 7年 | 286,889 | - | 0 | - | 211,903 | 133,212 | 46,527 | 49,214 | 141,061 | 94,129 |
| 6年 IV | 74,516 | - | 60,351 | - | 52,989 | 32,935 | 11,394 | 12,051 | 33,722 | 23,247 |
| 7年 I | 69,090 | - | 55,814 | - | 50,113 | 31,339 | 12,636 | 12,556 | 33,819 | 22,295 |
| II | 69,447 | - | 55,341 | - | 52,754 | 33,214 | 10,594 | 11,536 | 35,100 | 23,403 |
| III | 71,018 | - | 0 | - | 55,657 | 34,744 | 11,770 | 12,394 | 36,232 | 23,966 |
| IV | 69,852 | - | 0 | - | 53,379 | 33,915 | 11,527 | 12,728 | 35,910 | 24,465 |
| 6年 11月 | 22,916 | - | 18,976 | - | 16,955 | 10,534 | 3,568 | 3,831 | 10,949 | 7,371 |
| 12月 | 28,928 | - | 23,480 | - | 18,292 | 11,372 | 4,658 | 4,905 | 11,950 | 8,461 |
| 7年 1月 | 23,427 | - | 19,139 | - | 16,832 | 10,496 | 4,708 | 4,138 | 11,459 | 7,381 |
| 2月 | 21,328 | - | 17,286 | - | 15,721 | 9,802 | 3,390 | 3,616 | 10,777 | 7,047 |
| 3月 | 24,335 | - | 19,328 | - | 17,560 | 11,041 | 4,538 | 4,802 | 11,583 | 7,867 |
| 4月 | 22,442 | - | 18,025 | - | 17,053 | 10,779 | 3,237 | 3,577 | 11,475 | 7,630 |
| 5月 | 23,572 | - | 18,495 | - | 17,861 | 11,223 | 3,305 | 3,697 | 11,514 | 7,792 |
| 6月 | 23,436 | - | 18,821 | - | 17,840 | 11,211 | 4,052 | 4,261 | 12,111 | 7,981 |
| 7月 | 23,796 | - | 19,259 | - | 19,020 | 11,900 | 4,273 | 4,320 | 12,366 | 8,241 |
| 8月 | 25,519 | - | 19,277 | - | 19,307 | 11,845 | 3,993 | 4,099 | 12,373 | 8,094 |
| 9月 | 22,165 | - | 17,993 | - | 17,330 | 11,000 | 3,504 | 3,975 | 11,493 | 7,631 |
| 10月 | 22,896 | - | 18,815 | - | 17,727 | 11,318 | 3,408 | 3,679 | 11,553 | 7,856 |
| 11月 | 22,907 | - | 19,903 | - | 17,277 | 10,941 | 3,647 | 4,122 | 11,911 | 7,955 |
| 12月 | 28,123 | - | 23,809 | - | 18,375 | 11,656 | 4,472 | 4,927 | 12,446 | 8,654 |
| 8年 1月 | 23,902 | - | 19,733 | - | 16,791 | 10,685 | 5,106 | 4,534 | 11,752 | 7,695 |
| 2月 | 21,303 | - | 17,645 | - | 15,687 | 10,014 | 3,493 | 3,719 | 11,343 | 7,440 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | |
|----------|---------------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|
| 令和5年 | 2.1 | 1.1 | 4.6 | 4.2 | 1.7 | 4.4 | △ 4.6 | △ 1.1 | 7.4 | 8.2 |
| 6年 | △ 0.3 | 1.9 | 3.6 | 3.4 | △ 0.1 | 1.2 | △ 2.4 | 2.1 | 7.2 | 6.9 |
| 7年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.2 | 3.4 | 0.3 | 4.1 | 6.1 | 5.5 |
| 6年 IV | △ 1.3 | 1.1 | 1.9 | 2.1 | 0.1 | 1.0 | △ 3.1 | 2.2 | 7.0 | 6.7 |
| 7年 I | △ 2.0 | 0.4 | 3.2 | 2.0 | 0.5 | 2.9 | 0.1 | 5.3 | 7.1 | 5.7 |
| II | △ 0.2 | 1.1 | 1.8 | 0.6 | 1.4 | 4.2 | 3.2 | 3.8 | 6.5 | 6.6 |
| III | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.9 | 3.3 | △ 2.8 | 1.6 | 4.4 | 4.6 |
| IV | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 3.0 | 1.2 | 5.6 | 6.5 | 5.2 |
| 6年 11月 | 0.3 | 2.4 | 3.3 | 3.5 | 0.2 | 1.9 | △ 1.2 | 3.3 | 5.8 | 6.2 |
| 12月 | △ 0.5 | 1.8 | 2.8 | 3.0 | △ 0.1 | △ 0.9 | △ 0.1 | 4.8 | 11.0 | 9.3 |
| 7年 1月 | △ 1.8 | 0.3 | 4.8 | 3.6 | 1.3 | 4.1 | 1.5 | 5.0 | 5.9 | 6.1 |
| 2月 | △ 3.6 | △ 0.3 | 1.7 | 0.7 | △ 1.8 | 0.3 | △ 3.5 | 5.6 | 2.8 | 3.4 |
| 3月 | △ 0.7 | 1.1 | 2.6 | 1.7 | 1.9 | 4.1 | 1.4 | 5.3 | 12.6 | 7.6 |
| 4月 | △ 2.1 | 0.7 | 2.7 | 1.5 | 0.4 | 3.4 | △ 0.2 | 1.1 | 6.5 | 6.7 |
| 5月 | △ 0.9 | 1.1 | 1.8 | 0.6 | 1.4 | 4.2 | 3.2 | 4.7 | 6.1 | 6.5 |
| 6月 | 2.5 | 1.5 | 1.0 | △ 0.1 | 2.6 | 5.1 | 6.1 | 5.6 | 6.8 | 6.5 |
| 7月 | 2.7 | 1.7 | 1.6 | 0.4 | 2.5 | 3.6 | △ 1.1 | △ 4.8 | 6.9 | 5.7 |
| 8月 | 2.3 | 0.8 | 3.3 | 1.8 | 2.1 | 3.3 | △ 3.3 | 5.4 | 4.6 | 3.4 |
| 9月 | △ 0.1 | △ 1.5 | 3.4 | 1.9 | 0.9 | 3.0 | △ 4.3 | 5.4 | 1.7 | 4.7 |
| 10月 | 1.0 | 0.1 | 5.1 | 3.4 | △ 0.1 | 2.6 | 7.6 | 11.0 | 6.7 | 5.9 |
| 11月 | 0.0 | 0.5 | 4.9 | 3.2 | 1.9 | 3.9 | 2.2 | 7.6 | 8.8 | 7.9 |
| 12月 | △ 2.8 | △ 2.3 | 1.4 | △ 0.1 | 0.5 | 2.5 | △ 4.0 | 0.4 | 4.2 | 2.3 |
| 8年 1月 | 2.0 | 1.8 | 3.1 | 2.6 | △ 0.2 | 1.8 | 8.5 | 9.6 | 2.6 | 4.3 |
| 2月 | △ 0.1 | △ 0.7 | 2.1 | 1.4 | △ 0.2 | 2.2 | 3.0 | 2.9 | 5.3 | 5.6 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 旧大型小売店販売額 | | | | | | | | | |
| 資料 出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | | | | | | | | |

※四半期値のI期は1～3月期、II期は4～6月期、III期は7～9月期、IV期は10～12月期を表す。

※令和2年3月分から調査対象事務所の見直しを行ったため、令和2年2月分以前の月間販売額などとの間に不連続が生じています。
前年(同期、同月)比は、ギャップ調整のためリンク係数で処理した数値で計算しています。

| 区分 | 個人消費 | | | | 建設需要 | | | | | |
|--------|--------------|--------|-------------|-------|------------|---------|------------|---------|---------------|---------|
| | 5 ホームセンター販売額 | | 6 乗用車新規登録台数 | | 7 新設住宅着工戸数 | | 8 公共工事請負金額 | | 9 業務用建築物着工工事費 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (百万円) | (億円) | (台) | (千台) | (戸) | (戸) | (百万円) | (億円) | (百万円) | (億円) |
| 令和5年 | 69,318 | 33,411 | 60,987 | 3,988 | 8,444 | 819,633 | 423,219 | 147,405 | 148,349 | 107,032 |
| 6年 | 66,571 | 33,988 | 55,313 | 3,721 | 7,517 | 792,195 | 389,695 | 152,054 | 181,499 | 110,317 |
| 7年 | 65,347 | 33,917 | 56,813 | 3,830 | 6,880 | 740,667 | 401,575 | 168,495 | 254,134 | 122,802 |
| 6年 IV | 17,438 | 8,972 | 13,774 | 947 | 1,565 | 197,679 | 57,707 | 26,072 | 42,152 | 26,103 |
| 7年 I | 14,584 | 7,517 | 16,569 | 1,102 | 1,846 | 206,519 | 87,131 | 29,795 | 59,768 | 29,630 |
| II | 17,901 | 9,052 | 12,976 | 885 | 1,451 | 155,381 | 151,418 | 62,850 | 30,439 | 37,752 |
| III | 15,783 | 8,432 | 13,902 | 932 | 1,665 | 185,254 | 92,775 | 42,109 | 92,784 | 26,869 |
| IV | 17,079 | 8,916 | 13,366 | 912 | 1,918 | 193,513 | 68,162 | 28,578 | 71,144 | 28,552 |
| 6年 11月 | 5,484 | 2,834 | 5,010 | 330 | 536 | 65,052 | 15,970 | 7,999 | 11,582 | 8,645 |
| 12月 | 6,740 | 3,428 | 3,751 | 280 | 688 | 62,957 | 15,694 | 6,785 | 15,565 | 7,129 |
| 7年 1月 | 4,752 | 2,458 | 4,683 | 328 | 400 | 56,134 | 23,271 | 5,662 | 34,292 | 7,146 |
| 2月 | 4,350 | 2,286 | 4,947 | 354 | 501 | 60,583 | 17,763 | 6,914 | 14,876 | 9,246 |
| 3月 | 5,482 | 2,773 | 6,939 | 420 | 945 | 89,802 | 46,097 | 17,220 | 10,599 | 13,238 |
| 4月 | 6,015 | 3,008 | 4,125 | 287 | 459 | 56,188 | 60,925 | 27,254 | 7,758 | 17,112 |
| 5月 | 6,068 | 3,089 | 4,017 | 269 | 425 | 43,237 | 48,810 | 16,541 | 16,629 | 11,605 |
| 6月 | 5,818 | 2,955 | 4,834 | 329 | 567 | 55,956 | 41,683 | 19,055 | 6,052 | 9,035 |
| 7月 | 5,701 | 3,006 | 4,905 | 326 | 528 | 61,409 | 42,586 | 16,765 | 11,603 | 7,059 |
| 8月 | 5,477 | 2,880 | 3,633 | 249 | 567 | 60,275 | 22,392 | 10,996 | 11,071 | 8,728 |
| 9月 | 4,605 | 2,546 | 5,364 | 357 | 570 | 63,570 | 27,797 | 14,348 | 70,110 | 11,081 |
| 10月 | 5,223 | 2,716 | 4,964 | 328 | 740 | 71,871 | 41,770 | 13,327 | 49,359 | 11,096 |
| 11月 | 5,397 | 2,862 | 4,470 | 307 | 657 | 59,524 | 12,701 | 7,452 | 9,361 | 8,051 |
| 12月 | 6,459 | 3,338 | 3,932 | 278 | 521 | 62,118 | 13,691 | 7,799 | 12,423 | 9,404 |
| 8年 1月 | 4,689 | 2,498 | 4,357 | 307 | 481 | 55,898 | 16,114 | 6,180 | 3,214 | 9,224 |
| 2月 | 4,046 | 2,257 | 4,689 | 328 | 474 | 57,630 | 12,198 | 8,547 | 32,218 | 9,862 |
| 3月 | - | - | 6,560 | 407 | - | - | 60,903 | 20,231 | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | 対前年同月(期)比(%) | |
|--------|---------------|-------|-------------------------|-------|-------------------|--------|----------------------------|--------|-----------------------------|--------|--------------|--|
| 令和5年 | △ 3.7 | 0.0 | △ 15.5 | 15.8 | △ 9.5 | △ 4.6 | △ 16.6 | 5.3 | △ 5.7 | 5.3 | | |
| 6年 | △ 4.0 | 1.7 | △ 9.3 | 0.0 | △ 11.0 | △ 3.3 | △ 7.9 | 3.2 | △ 22.3 | 3.1 | | |
| 7年 | △ 1.8 | △ 0.2 | △ 2.7 | 0.0 | △ 8.5 | △ 6.5 | △ 3.0 | 10.8 | △ 40.0 | 11.3 | | |
| 6年 IV | △ 5.6 | 1.0 | △ 6.1 | △ 3.2 | △ 28.5 | △ 2.4 | △ 15.5 | 1.2 | △ 22.1 | △ 7.0 | | |
| 7年 I | △ 2.4 | 0.6 | △ 12.9 | 14.0 | △ 19.3 | 13.3 | △ 5.4 | △ 3.6 | △ 85.7 | 13.5 | | |
| II | △ 1.3 | 0.8 | △ 5.7 | 6.5 | △ 35.1 | △ 25.6 | △ 3.9 | 9.5 | △ 48.7 | 27.4 | | |
| III | △ 1.7 | △ 1.6 | △ 4.7 | △ 4.5 | △ 23.2 | △ 8.9 | △ 6.4 | 8.6 | △ 93.8 | △ 28.8 | | |
| IV | △ 2.1 | △ 0.6 | △ 3.0 | △ 3.7 | △ 22.6 | △ 2.1 | △ 18.1 | 9.6 | △ 68.8 | 6.3 | | |
| 6年 11月 | △ 4.1 | 2.8 | △ 4.8 | △ 3.9 | △ 40.3 | △ 1.8 | △ 44.7 | 4.6 | △ 42.3 | 0.9 | | |
| 12月 | △ 2.8 | 3.2 | △ 11.9 | △ 7.0 | △ 15.6 | △ 2.5 | △ 40.1 | △ 5.7 | △ 17.5 | △ 37.5 | | |
| 7年 1月 | △ 6.7 | 0.6 | △ 15.4 | 15.0 | △ 21.6 | △ 4.6 | △ 9.6 | △ 1.3 | △ 270.7 | △ 28.9 | | |
| 2月 | △ 2.3 | 0.3 | △ 15.1 | 18.9 | △ 10.4 | 2.4 | △ 32.6 | △ 22.5 | △ 47.0 | 14.9 | | |
| 3月 | △ 1.6 | 0.9 | △ 9.7 | 9.5 | △ 97.7 | 39.6 | △ 19.8 | 6.0 | △ 17.3 | 35.7 | | |
| 4月 | △ 3.4 | △ 0.5 | △ 5.6 | 11.0 | △ 42.3 | △ 26.6 | △ 27.6 | 12.0 | △ 9.8 | 34.8 | | |
| 5月 | △ 0.9 | 0.6 | △ 4.6 | 3.1 | △ 35.7 | △ 34.4 | △ 48.1 | 4.0 | △ 71.1 | 60.6 | | |
| 6月 | △ 0.7 | 2.3 | △ 6.8 | 5.5 | △ 27.2 | △ 15.6 | △ 35.9 | 10.8 | △ 85.2 | 7.6 | | |
| 7月 | △ 0.9 | 1.0 | △ 2.6 | △ 3.8 | △ 38.7 | △ 9.7 | △ 2.3 | 9.5 | △ 38.4 | △ 17.5 | | |
| 8月 | △ 2.4 | △ 3.5 | △ 7.3 | △ 8.2 | △ 3.7 | △ 9.8 | △ 19.9 | 2.7 | △ 33.1 | △ 18.0 | | |
| 9月 | △ 4.0 | △ 2.3 | △ 4.7 | △ 2.5 | △ 25.1 | △ 7.3 | △ 0.7 | 12.5 | △ 238.2 | 25.1 | | |
| 10月 | △ 0.2 | 0.2 | △ 1.0 | △ 2.9 | △ 117.0 | △ 3.2 | △ 60.4 | 18.1 | △ 229.0 | 7.4 | | |
| 11月 | △ 1.6 | 1.0 | △ 10.8 | △ 7.0 | △ 22.6 | △ 8.5 | △ 20.5 | △ 6.8 | △ 19.2 | △ 6.9 | | |
| 12月 | △ 4.2 | △ 2.6 | △ 4.8 | △ 0.9 | △ 24.3 | △ 1.3 | △ 12.8 | 14.9 | △ 20.2 | 31.9 | | |
| 8年 1月 | △ 1.3 | 1.6 | △ 7.0 | △ 6.2 | △ 20.3 | △ 0.4 | △ 30.8 | 9.1 | △ 90.6 | 29.1 | | |
| 2月 | △ 7.0 | △ 1.2 | △ 5.2 | △ 7.4 | △ 5.4 | △ 4.9 | △ 31.3 | 23.6 | △ 116.6 | 6.7 | | |
| 3月 | - | - | △ 5.5 | △ 3.2 | - | - | △ 32.1 | 17.5 | - | - | | |
| 備考 | | | 乗用車、軽自動車の計 | | 持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計 | | 年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計 | | 全建築物から居住専用住宅、居住商業併用住宅を除いたもの | | | |
| 資料出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | 東北運輸局 全国軽自動車販売連合会 資料 | | 国土交通省「住宅着工統計」 | | 東日本建設保証㈱「公共工事前払金保証統計」 | | 国土交通省「建築着工統計」 | | | |

| 区分 | 生産活動 | | | | | | | | | | | |
|-------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|
| | 10 鉱工業生産指数 | | | | 11 鉱工業出荷指数 | | | | 12 鉱工業在庫指数 | | | |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 年月 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 |
| 令和5年 | - | - | 103.8 | 103.9 | - | - | 109.0 | 103.2 | - | - | 128.8 | 104.1 |
| 6年 | - | - | 106.2 | 101.2 | - | - | 114.2 | 99.9 | - | - | 131.9 | 102.2 |
| 7年 | - | - | 101.9 | 100.9 | - | - | 103.0 | 99.5 | - | - | 131.2 | 100.2 |
| 6年Ⅳ | 105.4 | 101.8 | 109.1 | 104.9 | 113.3 | 100.0 | 116.7 | 103.6 | 130.8 | 101.6 | 131.3 | 101.6 |
| 7年Ⅰ | 102.2 | 101.8 | 101.3 | 100.6 | 101.7 | 99.7 | 103.5 | 99.4 | 125.9 | 101.8 | 128.0 | 101.3 |
| Ⅱ | 102.4 | 101.3 | 99.2 | 99.0 | 104.9 | 100.0 | 100.8 | 97.0 | 131.6 | 100.3 | 130.0 | 100.3 |
| Ⅲ | 100.7 | 100.2 | 101.7 | 100.2 | 100.9 | 99.1 | 100.5 | 98.7 | 133.7 | 99.8 | 132.6 | 100.4 |
| Ⅳ | 101.7 | 100.5 | 105.2 | 103.8 | 104.3 | 99.5 | 107.3 | 102.8 | 133.9 | 98.8 | 134.4 | 98.6 |
| 6年11月 | 103.1 | 101.3 | 104.3 | 103.4 | 112.3 | 99.5 | 112.6 | 101.4 | 132.0 | 101.4 | 132.1 | 103.2 |
| 12月 | 106.6 | 101.0 | 111.3 | 104.1 | 113.7 | 99.5 | 118.8 | 104.2 | 129.5 | 101.1 | 130.2 | 98.8 |
| 7年1月 | 100.9 | 101.9 | 95.9 | 94.3 | 102.6 | 99.1 | 99.9 | 92.2 | 120.8 | 102.1 | 124.1 | 103.0 |
| 2月 | 98.9 | 102.0 | 94.4 | 97.5 | 99.5 | 100.7 | 97.2 | 96.9 | 126.2 | 101.6 | 128.3 | 102.0 |
| 3月 | 106.8 | 101.4 | 113.7 | 110.0 | 103.1 | 99.3 | 113.5 | 109.2 | 130.7 | 101.7 | 131.5 | 99.0 |
| 4月 | 101.7 | 100.5 | 99.4 | 99.8 | 103.0 | 99.2 | 102.1 | 97.7 | 133.5 | 101.1 | 130.0 | 99.5 |
| 5月 | 102.1 | 101.8 | 93.5 | 94.5 | 104.5 | 100.4 | 94.1 | 92.1 | 129.8 | 100.0 | 128.4 | 101.0 |
| 6月 | 103.4 | 101.5 | 104.8 | 102.7 | 107.1 | 100.3 | 106.2 | 101.3 | 131.5 | 99.7 | 131.5 | 100.4 |
| 7月 | 103.8 | 100.5 | 109.1 | 106.2 | 104.2 | 98.8 | 108.2 | 103.6 | 131.6 | 100.1 | 130.0 | 102.0 |
| 8月 | 97.3 | 99.2 | 88.9 | 88.4 | 95.2 | 98.9 | 85.2 | 88.0 | 135.1 | 99.5 | 132.9 | 100.1 |
| 9月 | 101.1 | 101.0 | 107.1 | 105.9 | 103.2 | 99.6 | 108.0 | 104.5 | 134.5 | 99.8 | 134.9 | 99.2 |
| 10月 | 103.0 | 101.6 | 108.1 | 107.3 | 108.7 | 100.5 | 113.5 | 105.5 | 133.8 | 99.9 | 134.6 | 100.8 |
| 11月 | 98.5 | 99.6 | 97.3 | 99.1 | 100.8 | 99.5 | 98.1 | 98.4 | 134.9 | 98.0 | 135.0 | 99.0 |
| 12月 | 103.7 | 100.2 | 110.1 | 105.0 | 103.5 | 98.4 | 110.3 | 104.5 | 133.0 | 98.6 | 133.7 | 96.0 |
| 8年1月 | 106.4 | 104.5 | 99.4 | 95.0 | 103.2 | 102.1 | 98.5 | 93.3 | 131.1 | 97.8 | 134.6 | 98.6 |
| 2月 | 101.9 | 102.4 | 97.3 | 97.9 | 103.7 | 100.6 | 101.3 | 96.8 | 129.1 | 98.1 | 131.2 | 98.5 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | |
|----------|------------------------------------|-------|--------------|-------|-----------------------------|-------|--------------|-------|-----------------------------|-------|--------------|-------|
| 令和5年 | - | - | △ 0.3 | △ 1.3 | - | - | 1.3 | △ 0.7 | - | - | 20.1 | 2.9 |
| 6年 | - | - | △ 2.3 | △ 2.6 | - | - | 4.8 | △ 3.2 | - | - | 2.4 | △ 1.8 |
| 7年 | - | - | △ 4.0 | △ 0.3 | - | - | 9.8 | △ 0.4 | - | - | △ 0.5 | △ 2.0 |
| 6年Ⅳ | △ 0.4 | 0.4 | △ 3.5 | △ 1.5 | △ 0.5 | 0.0 | 5.0 | △ 2.4 | △ 0.2 | △ 0.7 | △ 2.0 | △ 1.6 |
| 7年Ⅰ | △ 3.0 | 0.0 | △ 3.4 | 0.7 | △ 10.2 | △ 0.3 | △ 10.4 | 0.7 | △ 3.7 | 0.2 | △ 6.2 | △ 0.2 |
| Ⅱ | 0.2 | △ 0.5 | △ 4.9 | 0.0 | 3.1 | 0.3 | △ 9.5 | △ 0.3 | 4.5 | △ 1.5 | △ 0.1 | △ 2.4 |
| Ⅲ | △ 1.7 | △ 1.1 | △ 4.5 | △ 0.7 | △ 3.8 | △ 0.9 | △ 11.1 | △ 1.1 | 1.6 | △ 0.5 | 2.1 | △ 2.5 |
| Ⅳ | 1.0 | 0.3 | △ 3.6 | △ 1.0 | 3.4 | 0.4 | △ 8.1 | △ 0.8 | 0.1 | △ 1.0 | 2.4 | △ 3.0 |
| 6年11月 | △ 3.1 | △ 1.7 | 5.7 | △ 3.3 | △ 1.3 | △ 1.6 | 5.4 | △ 4.0 | 0.8 | △ 0.8 | △ 0.2 | △ 2.0 |
| 12月 | 3.4 | △ 0.3 | 2.6 | △ 2.2 | 1.2 | 0.0 | 3.3 | △ 3.1 | △ 1.9 | △ 0.3 | △ 3.8 | △ 1.9 |
| 7年1月 | △ 5.3 | 0.9 | △ 2.2 | 2.1 | △ 9.8 | △ 0.4 | △ 6.4 | 2.0 | △ 6.7 | 1.0 | △ 10.1 | 0.8 |
| 2月 | △ 2.0 | 0.1 | △ 8.7 | 0.3 | △ 3.0 | 1.6 | △ 14.2 | 1.3 | 4.5 | △ 0.5 | △ 5.2 | △ 0.7 |
| 3月 | 8.0 | △ 0.6 | 0.4 | 0.0 | 3.6 | △ 1.4 | △ 10.3 | △ 0.8 | 3.6 | 0.1 | △ 3.2 | △ 0.6 |
| 4月 | △ 4.8 | △ 0.9 | △ 5.3 | △ 0.7 | △ 0.1 | △ 0.1 | △ 10.7 | △ 0.8 | 2.1 | △ 0.6 | △ 1.3 | △ 1.2 |
| 5月 | 0.4 | 1.3 | △ 7.1 | △ 2.9 | 1.5 | 1.2 | △ 12.8 | △ 3.0 | △ 2.8 | △ 1.1 | 0.5 | △ 3.0 |
| 6月 | 1.3 | △ 0.3 | △ 2.4 | 3.4 | 2.5 | △ 0.1 | △ 5.2 | 2.9 | 1.3 | △ 0.3 | 0.5 | △ 3.0 |
| 7月 | 0.4 | △ 1.0 | △ 2.8 | △ 1.5 | △ 2.7 | △ 1.5 | △ 12.0 | △ 2.5 | 0.1 | 0.4 | 1.3 | △ 2.3 |
| 8月 | △ 6.3 | △ 1.3 | △ 10.7 | △ 3.3 | △ 8.6 | 0.1 | △ 17.1 | △ 2.5 | 2.7 | △ 0.6 | 2.9 | △ 2.9 |
| 9月 | 3.9 | 1.8 | △ 0.6 | 2.2 | 8.4 | 0.7 | △ 4.8 | 1.6 | △ 0.4 | 0.3 | 2.0 | △ 2.3 |
| 10月 | 1.9 | 0.6 | △ 3.2 | 0.1 | 5.3 | 0.9 | △ 4.5 | 0.2 | △ 0.5 | 0.1 | 2.2 | △ 1.9 |
| 11月 | △ 4.4 | △ 2.0 | △ 6.7 | △ 4.2 | △ 7.3 | △ 1.0 | △ 12.9 | △ 3.0 | 0.8 | △ 1.9 | 2.2 | △ 4.1 |
| 12月 | 5.3 | 0.6 | △ 1.1 | 0.9 | 2.7 | △ 1.1 | △ 7.2 | 0.3 | △ 1.4 | 0.6 | 2.7 | △ 2.8 |
| 8年1月 | 2.6 | 4.3 | 3.6 | 0.7 | △ 0.3 | 3.8 | △ 1.4 | 1.2 | △ 1.4 | △ 0.8 | 8.5 | △ 4.3 |
| 2月 | △ 4.2 | △ 2.0 | 3.1 | 0.4 | 0.5 | △ 1.5 | 4.2 | △ 0.1 | △ 1.5 | 0.3 | 2.3 | △ 3.4 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 福島県:令和2年=100 全国:令和2年=100 | | | | 福島県:令和2年=100 全国:令和2年=100 | | | | 福島県:令和2年=100 全国:令和2年=100 | | | |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県鉱工業指数月報」 経済産業省「鉱工業指数」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | | |
|--------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|-----------|-------|---------------|---------|
| | 13 新規求人倍率 | | 14 有効求人倍率 | | 15 有効求人数 | | 16 有効求職者数 | | 17 雇用保険受給者実人員 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (倍) | (倍) | (倍) | (倍) | (人) | (千人) | (人) | (千人) | (人) | (千人) |
| 令和5年 | 2.03 | 2.29 | 1.39 | 1.31 | 39,492 | 2,497 | 28,326 | 1,910 | 6,031 | 419,555 |
| 6年 | 1.92 | 2.25 | 1.27 | 1.25 | 36,733 | 2,414 | 28,887 | 1,930 | 6,257 | 427,061 |
| 7年 | 1.98 | 2.20 | 1.26 | 1.22 | 36,611 | 2,330 | 28,972 | 1,907 | 6,366 | 450,867 |
| 6年 IV | 1.93 | 2.25 | 1.26 | 1.26 | 36,737 | 2,426 | 27,515 | 1,861 | 6,178 | 425,437 |
| 7年 I | 2.05 | 2.29 | 1.29 | 1.25 | 37,910 | 2,442 | 28,097 | 1,856 | 5,487 | 392,958 |
| II | 1.95 | 2.21 | 1.28 | 1.23 | 36,289 | 2,323 | 30,816 | 2,010 | 5,913 | 420,039 |
| III | 1.97 | 2.15 | 1.26 | 1.21 | 35,890 | 2,276 | 29,061 | 1,917 | 7,407 | 518,708 |
| IV | 1.90 | 2.13 | 1.23 | 1.19 | 36,353 | 2,278 | 27,916 | 1,845 | 6,659 | 471,761 |
| 6年 11月 | 1.91 | 2.25 | 1.25 | 1.26 | 36,737 | 2,429 | 27,531 | 1,873 | 5,990 | 414,249 |
| 12月 | 1.96 | 2.26 | 1.26 | 1.25 | 36,387 | 2,411 | 26,406 | 1,787 | 5,938 | 412,437 |
| 7年 1月 | 2.07 | 2.30 | 1.28 | 1.25 | 37,120 | 2,425 | 26,784 | 1,813 | 5,821 | 409,898 |
| 2月 | 2.04 | 2.31 | 1.28 | 1.25 | 38,267 | 2,456 | 28,095 | 1,856 | 5,439 | 389,565 |
| 3月 | 2.03 | 2.27 | 1.30 | 1.25 | 38,344 | 2,445 | 29,411 | 1,899 | 5,201 | 379,412 |
| 4月 | 1.95 | 2.26 | 1.29 | 1.25 | 36,879 | 2,363 | 31,047 | 1,998 | 5,301 | 383,147 |
| 5月 | 1.92 | 2.18 | 1.28 | 1.23 | 35,996 | 2,314 | 31,010 | 2,028 | 5,877 | 421,185 |
| 6月 | 1.98 | 2.18 | 1.28 | 1.22 | 35,993 | 2,291 | 30,390 | 2,003 | 6,562 | 455,786 |
| 7月 | 2.00 | 2.18 | 1.27 | 1.22 | 35,844 | 2,300 | 29,388 | 1,944 | 7,443 | 521,837 |
| 8月 | 1.95 | 2.15 | 1.25 | 1.21 | 35,340 | 2,252 | 28,668 | 1,901 | 7,264 | 511,692 |
| 9月 | 1.96 | 2.13 | 1.25 | 1.20 | 36,485 | 2,278 | 29,126 | 1,906 | 7,513 | 522,596 |
| 10月 | 1.96 | 2.12 | 1.23 | 1.19 | 37,358 | 2,310 | 29,350 | 1,922 | 7,189 | 502,869 |
| 11月 | 1.93 | 2.14 | 1.23 | 1.19 | 36,410 | 2,260 | 27,783 | 1,842 | 6,373 | 452,954 |
| 12月 | 1.82 | 2.14 | 1.22 | 1.20 | 35,290 | 2,265 | 26,614 | 1,769 | 6,414 | 459,460 |
| 8年 1月 | 1.89 | 2.11 | 1.20 | 1.18 | 35,659 | 2,294 | 27,464 | 1,810 | 5,947 | 436,434 |
| 2月 | 1.89 | 2.10 | 1.21 | 1.19 | 38,442 | 2,331 | 29,925 | 1,854 | 5,706 | 412,289 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期)(ポイント) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | |
|----------|--|--------|--------|--------|--------------|-------|-------|-------|--------------|--------------|--------|--------|
| | △ | ○ | △ | ○ | △ | ○ | △ | ○ | △ | ○ | △ | ○ |
| 令和5年 | △ 0.13 | ○ 0.03 | △ 0.03 | ○ 0.03 | △ 1.5 | ○ 0.9 | △ 0.2 | ○ 1.3 | △ 3.0 | ○ 3.1 | △ 3.0 | ○ 3.1 |
| 6年 | △ 0.11 | △ 0.04 | △ 0.12 | △ 0.06 | △ 7.0 | △ 3.3 | △ 2.0 | △ 1.1 | △ 3.8 | △ 1.8 | △ 3.8 | △ 1.8 |
| 7年 | △ 0.06 | △ 0.05 | △ 0.01 | △ 0.03 | △ 0.3 | △ 3.5 | △ 0.3 | △ 1.2 | △ 1.7 | △ 5.6 | △ 1.7 | △ 5.6 |
| 6年 IV | △ 0.03 | ○ 0.00 | △ 0.01 | ○ 0.02 | △ 6.8 | △ 2.2 | △ 1.8 | △ 0.1 | △ 1.6 | △ 0.5 | △ 1.6 | △ 0.5 |
| 7年 I | △ 0.12 | ○ 0.04 | △ 0.03 | △ 0.01 | △ 3.7 | △ 2.6 | △ 1.8 | △ 1.9 | △ 2.5 | △ 0.3 | △ 2.5 | △ 0.3 |
| II | △ 0.10 | △ 0.08 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 2.2 | △ 1.9 | △ 0.3 | △ 1.5 | △ 5.6 | △ 0.3 | △ 5.6 | △ 0.3 |
| III | △ 0.02 | △ 0.06 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 1.6 | △ 3.3 | △ 1.3 | △ 0.4 | △ 6.4 | △ 9.8 | △ 6.4 | △ 9.8 |
| IV | △ 0.07 | △ 0.02 | △ 0.03 | △ 0.02 | △ 1.0 | △ 6.1 | △ 1.5 | △ 0.9 | △ 7.8 | △ 10.9 | △ 7.8 | △ 10.9 |
| 6年 11月 | △ 0.01 | ○ 0.00 | △ 0.01 | ○ 0.00 | △ 7.3 | △ 2.1 | △ 1.6 | △ 0.0 | △ 2.4 | △ 2.7 | △ 2.4 | △ 2.7 |
| 12月 | △ 0.05 | ○ 0.01 | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 6.2 | △ 1.8 | △ 0.9 | △ 0.5 | △ 4.8 | △ 2.0 | △ 4.8 | △ 2.0 |
| 7年 1月 | △ 0.11 | ○ 0.04 | △ 0.02 | ○ 0.00 | △ 3.6 | △ 1.7 | △ 0.7 | △ 1.2 | △ 0.9 | △ 0.8 | △ 0.9 | △ 0.8 |
| 2月 | △ 0.03 | ○ 0.01 | △ 0.00 | ○ 0.00 | △ 4.8 | △ 3.4 | △ 2.5 | △ 2.5 | △ 3.9 | △ 0.7 | △ 3.9 | △ 0.7 |
| 3月 | △ 0.01 | △ 0.04 | △ 0.02 | ○ 0.00 | △ 2.6 | △ 2.7 | △ 2.1 | △ 2.1 | △ 4.6 | △ 0.9 | △ 4.6 | △ 0.9 |
| 4月 | △ 0.08 | △ 0.01 | △ 0.01 | ○ 0.00 | △ 0.8 | △ 1.6 | △ 0.2 | △ 1.8 | △ 8.9 | △ 2.5 | △ 8.9 | △ 2.5 |
| 5月 | △ 0.03 | △ 0.08 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 1.7 | △ 2.1 | △ 0.3 | △ 2.0 | △ 8.7 | △ 2.3 | △ 8.7 | △ 2.3 |
| 6月 | △ 0.06 | ○ 0.00 | △ 0.00 | △ 0.01 | △ 4.0 | △ 1.9 | △ 1.5 | △ 0.9 | △ 0.4 | △ 5.4 | △ 0.4 | △ 5.4 |
| 7月 | △ 0.02 | ○ 0.00 | △ 0.01 | ○ 0.00 | △ 2.1 | △ 2.8 | △ 0.3 | △ 1.0 | △ 2.3 | △ 7.2 | △ 2.3 | △ 7.2 |
| 8月 | △ 0.05 | △ 0.03 | △ 0.02 | △ 0.01 | △ 1.1 | △ 3.6 | △ 1.3 | △ 0.3 | △ 5.6 | △ 8.5 | △ 5.6 | △ 8.5 |
| 9月 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 0.00 | △ 0.01 | △ 1.7 | △ 3.5 | △ 2.2 | △ 0.2 | △ 11.7 | △ 13.9 | △ 11.7 | △ 13.9 |
| 10月 | △ 0.00 | △ 0.01 | △ 0.02 | △ 0.01 | △ 0.7 | △ 5.2 | △ 2.6 | △ 0.0 | △ 8.8 | △ 11.8 | △ 8.8 | △ 11.8 |
| 11月 | △ 0.03 | ○ 0.02 | △ 0.00 | ○ 0.00 | △ 0.9 | △ 7.0 | △ 0.9 | △ 1.7 | △ 6.4 | △ 9.3 | △ 6.4 | △ 9.3 |
| 12月 | △ 0.11 | ○ 0.00 | △ 0.01 | ○ 0.01 | △ 3.0 | △ 6.1 | △ 0.8 | △ 1.0 | △ 8.0 | △ 11.4 | △ 8.0 | △ 11.4 |
| 8年 1月 | △ 0.07 | △ 0.03 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 3.9 | △ 5.4 | △ 2.5 | △ 0.2 | △ 2.2 | △ 6.5 | △ 2.2 | △ 6.5 |
| 2月 | △ 0.00 | △ 0.01 | △ 0.01 | ○ 0.01 | △ 0.5 | △ 5.1 | △ 6.5 | △ 0.1 | △ 4.9 | △ 5.8 | △ 4.9 | △ 5.8 |
| 3月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 学卒を除きパートを含む。 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均 | | | | | | | | | 四半期値は各期ごとの平均 | | |
| 資料 出所 | 福島労働局職業安定部「最近の雇用失業情勢について」、「雇用失業情勢」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | 物価 |
|--------|---------------------|-------|------------------|-------|-----------|-------|--------------------|------|-----------------|
| | 18 現金給与総額 指数(名目) | | 19 所定外労働 時間指数 | | 20 常用雇用指数 | | 21 パートタイム 労働者比率 | | 22 国内企 業物価指数 |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 全国 |
| | | | | | | | (%) | (%) | |
| 令和5年 | 102.5 | 103.5 | 111.7 | 109.0 | 100.0 | 103.1 | 26.7 | 32.2 | 119.9 |
| 6年 | 106.0 | 109.2 | 95.7 | 109.3 | 100.4 | 104.3 | 25.8 | 30.9 | 122.8 |
| 7年 | 106.4 | 111.7 | 92.0 | 106.6 | 99.6 | 105.9 | 26.2 | 31.3 | 126.7 |
| 6年 IV | 122.0 | 127.6 | 99.3 | 111.9 | 100.5 | 105.1 | 25.5 | 31.1 | 124.6 |
| 7年 I | 89.1 | 93.2 | 92.9 | 106.9 | 99.8 | 104.7 | 26.0 | 31.5 | 125.8 |
| II | 109.7 | 117.0 | 92.5 | 107.2 | 99.3 | 106.0 | 25.8 | 31.1 | 126.5 |
| III | 102.5 | 106.2 | 88.7 | 103.2 | 99.4 | 106.2 | 26.4 | 31.2 | 126.7 |
| IV | 124.4 | 130.4 | 94.0 | 109.1 | 99.8 | 106.5 | 26.7 | 31.4 | 127.9 |
| 6年 11月 | 98.5 | 96.9 | 101.1 | 113.0 | 100.5 | 105.1 | 25.4 | 31.1 | 124.6 |
| 12月 | 176.8 | 193.9 | 97.9 | 109.8 | 100.7 | 105.2 | 25.7 | 31.2 | 125.1 |
| 7年 1月 | 90.3 | 91.9 | 87.2 | 103.3 | 100.0 | 105.0 | 26.3 | 31.4 | 125.5 |
| 2月 | 87.4 | 90.7 | 93.6 | 106.5 | 100.2 | 104.8 | 26.2 | 31.7 | 125.8 |
| 3月 | 89.7 | 97.1 | 97.9 | 110.9 | 99.1 | 104.4 | 25.5 | 31.5 | 126.2 |
| 4月 | 92.5 | 94.8 | 96.8 | 110.9 | 99.1 | 105.7 | 25.6 | 31.0 | 126.6 |
| 5月 | 91.4 | 94.7 | 90.4 | 105.4 | 99.2 | 106.1 | 25.9 | 31.1 | 126.5 |
| 6月 | 145.2 | 161.5 | 90.4 | 105.4 | 99.5 | 106.2 | 26.0 | 31.2 | 126.4 |
| 7月 | 121.5 | 130.9 | 92.6 | 106.5 | 99.0 | 106.4 | 26.2 | 31.2 | 126.7 |
| 8月 | 95.4 | 94.2 | 84.0 | 97.8 | 99.7 | 106.2 | 26.5 | 31.2 | 126.4 |
| 9月 | 90.5 | 93.5 | 89.4 | 105.4 | 99.5 | 106.1 | 26.5 | 31.1 | 127.0 |
| 10月 | 91.8 | 94.2 | 94.7 | 110.9 | 99.1 | 106.3 | 26.4 | 31.2 | 127.6 |
| 11月 | 97.3 | 98.5 | 94.7 | 108.7 | 100.0 | 106.5 | 26.8 | 31.5 | 128.0 |
| 12月 | 184.0 | 198.6 | 92.6 | 107.6 | 100.4 | 106.6 | 27.0 | 31.5 | 128.1 |
| 8年 1月 | 95.0 | 94.2 | 91.5 | 103.3 | 99.4 | 106.3 | 28.0 | 31.8 | 128.4 |
| 2月 | 92.5 | 93.7 | 92.6 | 105.4 | 99.7 | 106.2 | 28.1 | 31.9 | 128.5 |
| 3月 | | | | | | | | | 129.5 |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | 対前月(期)(ポイント) | | 対前年同月(期)比(%) |
|----------|---|-----|------|-----|-----|-----|--------------|-----|------------------|
| | △ | | △ | △ | △ | | △ | △ | |
| 令和5年 | 3.0 | 1.2 | 6.3 | 0.9 | 1.4 | 1.9 | 0.7 | 0.6 | 4.4 |
| 6年 | 1.5 | 2.8 | 15.8 | 2.7 | 0.4 | 1.2 | 0.9 | 1.3 | 2.4 |
| 7年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.4 | 3.2 |
| 6年 IV | 4.2 | 6.7 | 14.1 | 0.6 | 0.2 | 0.9 | 0.2 | 0.3 | 3.9 |
| 7年 I | 1.4 | 2.3 | 3.0 | 2.3 | 0.3 | 1.7 | 0.5 | 0.4 | 4.2 |
| II | 2.2 | 2.3 | 1.2 | 2.3 | 1.0 | 1.7 | 0.2 | 0.4 | 3.3 |
| III | 1.7 | 2.4 | 5.6 | 2.8 | 1.2 | 1.4 | 0.6 | 0.1 | 2.6 |
| IV | 1.9 | 2.2 | 5.3 | 2.6 | 0.7 | 1.3 | 0.3 | 0.2 | 2.6 |
| 6年 11月 | 6.6 | 3.9 | 15.1 | 1.9 | 0.5 | 0.9 | 0.1 | 0.1 | 3.9 |
| 12月 | 1.2 | 4.4 | 14.0 | 2.8 | 0.1 | 0.9 | 0.3 | 0.1 | 4.1 |
| 7年 1月 | 0.9 | 1.8 | 4.7 | 1.0 | 0.5 | 1.7 | 0.6 | 0.2 | 4.2 |
| 2月 | 2.3 | 2.7 | 2.2 | 3.0 | 0.1 | 1.6 | 0.1 | 0.2 | 4.3 |
| 3月 | 1.1 | 2.3 | 2.1 | 2.8 | 0.6 | 1.7 | 0.7 | 0.1 | 4.3 |
| 4月 | 3.1 | 2.0 | 1.1 | 2.8 | 1.1 | 1.7 | 0.1 | 0.5 | 3.9 |
| 5月 | 1.1 | 1.4 | 1.2 | 1.0 | 1.0 | 1.7 | 0.3 | 0.0 | 3.1 |
| 6月 | 3.7 | 3.1 | 1.2 | 3.0 | 1.0 | 1.5 | 0.1 | 0.2 | 2.8 |
| 7月 | 4.1 | 3.4 | 3.2 | 3.0 | 1.6 | 1.4 | 0.2 | 0.0 | 2.5 |
| 8月 | 0.0 | 1.3 | 6.0 | 3.3 | 1.0 | 1.3 | 0.3 | 0.0 | 2.6 |
| 9月 | 0.0 | 2.1 | 7.6 | 2.0 | 1.0 | 1.3 | 0.0 | 0.1 | 2.8 |
| 10月 | 1.2 | 2.5 | 4.2 | 1.9 | 1.3 | 1.3 | 0.1 | 0.1 | 2.7 |
| 11月 | 1.2 | 1.7 | 6.3 | 3.8 | 0.5 | 1.3 | 0.4 | 0.3 | 2.7 |
| 12月 | 4.1 | 2.4 | 5.4 | 2.0 | 0.3 | 1.3 | 0.2 | 0.0 | 2.4 |
| 8年 1月 | 5.2 | 2.5 | 4.9 | 0.0 | 0.6 | 1.2 | 1.0 | 0.3 | 2.3 |
| 2月 | 5.8 | 3.3 | 1.1 | 1.0 | 0.5 | 1.3 | 0.1 | 0.1 | 2.1 |
| 3月 | | | | | | | | | 2.6 |
| 備考 | 全産業5人以上 令和2年=100 | | | | | | | | 令和2年=100 総平均 |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県の賃金、労働時間及び雇用の動き」 厚生労働省「毎月勤労統計」 | | | | | | | | 日本銀行「企業 物価指数」 |

| 区分 | 物価 | | | | 企業・金融 | | | | | | | |
|-------|------------|---------------|-------|---------------|---------|--------|--------|--------|-------------|--------|---------|--------|
| | 23 消費者物価指数 | | | | 24 企業倒産 | | | | 25 金融機関預貸残高 | | | |
| | 福島市 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | |
| 年月 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 | 負債総額 | 件数 | 負債総額 | 預金残高 | 貸出残高 | 預金残高 | 貸出残高 |
| | | | | | (件) | (百万円) | (件) | (億円) | (億円) | (億円) | (百億円) | (百億円) |
| 令和5年 | 105.6 | 105.3 | 105.6 | 105.2 | 80 | 13,526 | 8,690 | 24,026 | 103,234 | 49,005 | 96,900 | 61,086 |
| 6年 | 108.4 | 107.8 | 108.5 | 107.9 | 122 | 17,048 | 10,006 | 23,436 | 103,768 | 50,284 | 99,138 | 63,980 |
| 7年 | 111.6 | 111.0 | 0.0 | 0.0 | 105 | 17,446 | 10,300 | 15,923 | 103,254 | 51,449 | 101,029 | 66,657 |
| 6年Ⅳ | 109.8 | 109.0 | 110.1 | 109.2 | 29 | 3,261 | 2,592 | 6,072 | 103,768 | 50,284 | 99,138 | 63,980 |
| 7年Ⅰ | 110.8 | 109.6 | 111.0 | 109.9 | 29 | 2,566 | 2,457 | 3,913 | 103,890 | 50,577 | 100,410 | 64,331 |
| Ⅱ | 111.4 | 111.0 | 111.7 | 111.2 | 24 | 4,529 | 2,533 | 2,989 | 104,365 | 50,853 | 100,736 | 64,792 |
| Ⅲ | 111.5 | 111.1 | 112.0 | 111.5 | 26 | 6,982 | 2,639 | 3,939 | 103,084 | 51,056 | 100,589 | 65,198 |
| Ⅳ | 112.7 | 112.2 | 113.0 | 112.3 | 26 | 3,379 | 2,671 | 5,081 | 103,254 | 51,449 | 101,029 | 66,657 |
| 6年11月 | 109.7 | 109.0 | 110.0 | 109.2 | 12 | 1,506 | 841 | 1,602 | 103,561 | 50,235 | 99,298 | 63,326 |
| 12月 | 110.3 | 109.5 | 110.7 | 109.6 | 5 | 259 | 842 | 1,940 | 103,768 | 50,284 | 99,138 | 63,980 |
| 7年1月 | 110.9 | 109.5 | 111.2 | 109.8 | 10 | 805 | 840 | 1,214 | 102,946 | 50,104 | 99,457 | 64,183 |
| 2月 | 110.6 | 109.4 | 110.8 | 109.7 | 9 | 539 | 764 | 1,713 | 102,794 | 50,068 | 99,291 | 64,079 |
| 3月 | 111.0 | 110.0 | 111.1 | 110.2 | 10 | 1,212 | 853 | 986 | 103,890 | 50,577 | 100,410 | 64,331 |
| 4月 | 111.3 | 110.7 | 111.5 | 110.9 | 7 | 429 | 828 | 1,028 | 103,699 | 50,363 | 100,565 | 64,112 |
| 5月 | 111.6 | 111.2 | 111.8 | 111.4 | 10 | 3,642 | 857 | 904 | 103,574 | 50,957 | 100,983 | 64,173 |
| 6月 | 111.3 | 111.0 | 111.7 | 111.4 | 7 | 458 | 848 | 1,057 | 104,365 | 50,853 | 100,736 | 64,792 |
| 7月 | 111.4 | 111.1 | 111.9 | 111.6 | 9 | 4,882 | 961 | 1,670 | 103,590 | 50,836 | 100,576 | 64,860 |
| 8月 | 111.4 | 111.1 | 112.1 | 111.6 | 8 | 831 | 805 | 1,144 | 103,780 | 51,032 | 100,915 | 64,983 |
| 9月 | 111.8 | 111.2 | 112.0 | 111.4 | 9 | 1,269 | 873 | 1,125 | 103,084 | 51,056 | 100,589 | 65,198 |
| 10月 | 112.5 | 112.0 | 112.8 | 112.1 | 8 | 741 | 965 | 1,275 | 102,834 | 51,274 | 100,738 | 65,470 |
| 11月 | 112.9 | 112.5 | 113.2 | 112.5 | 7 | 385 | 778 | 824 | 103,008 | 51,571 | 101,885 | 65,905 |
| 12月 | 112.8 | 112.2 | 113.0 | 112.2 | 11 | 2,253 | 928 | 2,982 | 103,254 | 51,449 | 101,029 | 66,657 |
| 8年1月 | 112.9 | 112.1 | 112.9 | 112.0 | 7 | 663 | 887 | 1,198 | 102,817 | 51,418 | 101,404 | 66,856 |
| 2月 | 112.0 | 111.3 | 112.2 | 111.4 | 7 | 33,419 | 851 | 1,332 | 103,055 | 51,777 | 101,836 | 67,096 |
| 3月 | 112.2 | 111.7 | 112.7 | 112.1 | 8 | 506 | 924 | 1,149 | | | | |

| 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------|-----|-----|-----|---|---------|--------|--------|--|-----|-----|-----|
| 令和5年 | 3.3 | 3.1 | 3.2 | 3.1 | 21.2 | 8.4 | 35.2 | 3.1 | 0.8 | 1.7 | 3.4 | 3.8 |
| 6年 | 2.7 | 2.4 | 2.7 | 2.5 | 52.5 | 26.0 | 15.1 | △ 2.5 | 0.5 | 2.6 | 2.3 | 4.7 |
| 7年 | 3.0 | 2.9 | 0.0 | 0.0 | △ 13.9 | 2.3 | 2.9 | △ 32.1 | △ 0.5 | 2.3 | 1.9 | 4.2 |
| 6年Ⅳ | 2.4 | 2.3 | 2.9 | 2.6 | 11.5 | △ 23.2 | 7.6 | 20.0 | 0.5 | 2.6 | 2.3 | 4.7 |
| 7年Ⅰ | 3.5 | 2.9 | 3.8 | 3.1 | △ 3.3 | △ 45.8 | 6.0 | 8.4 | △ 0.6 | 2.3 | 1.3 | 3.9 |
| Ⅱ | 3.0 | 3.2 | 3.4 | 3.5 | △ 14.3 | △ 10.8 | △ 3.0 | △ 17.0 | △ 0.1 | 2.7 | 1.6 | 3.6 |
| Ⅲ | 2.7 | 2.7 | 2.9 | 2.9 | △ 25.7 | 74.9 | 6.3 | △ 61.2 | △ 0.4 | 2.7 | 2.2 | 4.1 |
| Ⅳ | 2.7 | 2.9 | 2.7 | 2.8 | △ 10.3 | 3.6 | 3.0 | △ 16.3 | △ 0.5 | 2.3 | 1.9 | 4.2 |
| 6年11月 | 2.4 | 2.1 | 2.9 | 2.7 | 100.0 | 105.5 | 4.2 | 68.9 | 0.6 | 2.5 | 1.7 | 4.4 |
| 12月 | 3.3 | 2.8 | 3.6 | 3.0 | △ 64.3 | △ 90.1 | 4.0 | 88.0 | 0.5 | 2.6 | 2.3 | 4.7 |
| 7年1月 | 3.7 | 2.9 | 4.0 | 3.2 | 25.0 | △ 52.0 | 19.8 | 53.5 | △ 0.0 | 2.5 | 2.2 | 5.0 |
| 2月 | 3.4 | 2.8 | 3.7 | 3.0 | △ 25.0 | △ 58.2 | 7.3 | 22.7 | △ 0.1 | 2.4 | 1.7 | 4.4 |
| 3月 | 3.4 | 3.0 | 3.6 | 3.2 | 0.0 | △ 30.6 | △ 5.8 | △ 30.7 | △ 0.6 | 2.3 | 1.3 | 3.9 |
| 4月 | 3.1 | 3.0 | 3.6 | 3.5 | △ 12.5 | △ 46.0 | 5.7 | △ 9.3 | △ 0.6 | 2.8 | 0.9 | 3.4 |
| 5月 | 3.1 | 3.4 | 3.5 | 3.7 | △ 16.7 | 37.5 | △ 15.1 | △ 33.9 | △ 0.4 | 3.0 | 1.7 | 3.2 |
| 6月 | 2.6 | 3.1 | 3.3 | 3.3 | △ 12.5 | △ 72.0 | 3.4 | △ 3.8 | △ 0.1 | 2.7 | 1.6 | 3.6 |
| 7月 | 2.7 | 2.7 | 3.1 | 3.1 | △ 30.8 | 393.6 | 0.8 | △ 78.6 | △ 0.3 | 2.6 | 1.5 | 3.6 |
| 8月 | 2.4 | 2.4 | 2.7 | 2.7 | △ 20.0 | △ 40.1 | 11.3 | 12.8 | △ 0.4 | 2.6 | 2.0 | 3.8 |
| 9月 | 2.9 | 3.0 | 2.9 | 2.9 | △ 25.0 | △ 21.5 | 8.2 | △ 15.3 | △ 0.4 | 2.7 | 2.2 | 4.1 |
| 10月 | 2.9 | 3.2 | 3.0 | 3.0 | △ 33.3 | △ 50.5 | 6.2 | △ 49.6 | △ 0.6 | 2.8 | 2.1 | 4.2 |
| 11月 | 3.0 | 3.3 | 2.9 | 3.0 | △ 41.7 | △ 74.4 | △ 7.5 | △ 48.6 | △ 0.5 | 2.7 | 2.6 | 4.1 |
| 12月 | 2.2 | 2.5 | 2.1 | 2.4 | 120.0 | 769.9 | 10.2 | 53.7 | △ 0.5 | 2.3 | 1.9 | 4.2 |
| 8年1月 | 1.8 | 2.4 | 1.5 | 2.0 | △ 30.0 | △ 17.6 | 5.6 | △ 1.3 | △ 0.1 | 2.6 | 2.0 | 4.2 |
| 2月 | 1.3 | 1.8 | 1.3 | 1.6 | △ 22.2 | 6,100.2 | 11.4 | △ 22.3 | 0.3 | 3.4 | 2.6 | 4.7 |
| 3月 | 1.1 | 1.6 | 1.5 | 1.8 | △ 20.0 | △ 58.3 | 8.3 | 16.5 | | | | |
| 備考 | 令和2年=100 | | | | 負債総額1,000万円以上 | | | | 年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫の計(13銀行(県内店舗分)、8信金(県外店舗含む)) | | | |
| 資料出所 | 総務省統計局「消費者物価指数」 | | | | 株式会社工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産状況」、株式会社工リサーチ「全国企業倒産状況」 | | | | 預金残高は実質預金(総預金から切手手形を控除したもの)、日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」、日本銀行「金融経済統計月報」 | | | |

| 区分 | 企業・金融 | | 中小企業の業況 | | | | | | | 市場 | |
|--------|----------------------|------------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------|-----------------|
| | 26 貸出約定平均金利 | | 27 中小企業業況DI | | | | | | | 28 株式 | 29 円相場 |
| | 福島県 地元地銀・ 第二地銀 | 全国 国内銀行 | 福島県 | | | | | | | 株価 東証株式 (プライム) | 東京市場 米ドルスポット |
| | (%) | (%) | 全産業 | 製造業 | 非製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | (円) | (円/米ドル) |
| 令和5年 | 0.703 | 0.779 | - | - | - | - | - | - | - | 30,716.56 | 140.59 |
| 6年 | 0.814 | 0.943 | - | - | - | - | - | - | - | 38,396.74 | 151.59 |
| 7年 | 1.027 | 1.212 | - | - | - | - | - | - | - | 41,794.15 | 149.56 |
| 6年 IV | 0.814 | 0.943 | - | - | - | - | - | - | - | 38,931.95 | 152.29 |
| 7年 I | 0.881 | 1.045 | - | - | - | - | - | - | - | 38,423.37 | 152.49 |
| II | 0.966 | 1.125 | - | - | - | - | - | - | - | 36,752.18 | 144.54 |
| III | 0.987 | 1.154 | - | - | - | - | - | - | - | 42,164.11 | 147.41 |
| IV | 1.027 | 1.212 | - | - | - | - | - | - | - | 49,565.11 | 154.03 |
| 6年 11月 | 0.778 | 0.892 | - | - | - | - | - | - | - | 38,645.63 | 153.72 |
| 12月 | 0.814 | 0.943 | △ 19.3 | △ 20.8 | △ 17.9 | △ 26.1 | △ 32.4 | △ 21.6 | 7.6 | 39,296.98 | 153.72 |
| 7年 1月 | 0.822 | 0.973 | - | - | - | - | - | - | - | 39,297.96 | 156.49 |
| 2月 | 0.838 | 0.997 | - | - | - | - | - | - | - | 38,735.30 | 151.96 |
| 3月 | 0.881 | 1.045 | △ 25.7 | △ 23.5 | △ 27.5 | △ 28.9 | △ 30.8 | △ 31.2 | △ 18.4 | 37,311.78 | 149.18 |
| 4月 | 0.924 | 1.063 | - | - | - | - | - | - | - | 34,342.96 | 144.39 |
| 5月 | 0.931 | 1.073 | - | - | - | - | - | - | - | 37,490.45 | 144.75 |
| 6月 | 0.966 | 1.125 | △ 23.2 | △ 21.2 | △ 25.0 | △ 32.6 | △ 36.5 | △ 24.7 | △ 7.5 | 38,458.28 | 144.50 |
| 7月 | 0.991 | 1.137 | - | - | - | - | - | - | - | 40,173.04 | 146.71 |
| 8月 | 0.979 | 1.140 | - | - | - | - | - | - | - | 42,299.86 | 147.67 |
| 9月 | 0.987 | 1.154 | △ 23.6 | △ 17.9 | △ 28.8 | △ 29.3 | △ 29.7 | △ 39.7 | △ 14.1 | 44,218.54 | 147.94 |
| 10月 | 0.988 | 1.159 | - | - | - | - | - | - | - | 48,521.07 | 151.28 |
| 11月 | 1.003 | 1.164 | - | - | - | - | - | - | - | 50,111.11 | 155.12 |
| 12月 | 1.027 | 1.212 | △ 19.7 | △ 13.5 | △ 25.2 | △ 10.6 | △ 43.7 | △ 29.6 | △ 12.1 | 50,162.42 | 155.88 |
| 8年 1月 | 1.030 | 1.235 | - | - | - | - | - | - | - | 53,077.27 | 156.71 |
| 2月 | 1.063 | 1.263 | - | - | - | - | - | - | - | 56,480.85 | 155.07 |
| 3月 | | | △ 13.7 | △ 4.6 | △ 22.2 | △ 26.2 | △ 24.0 | △ 30.0 | △ 8.7 | 53,964.90 | 158.64 |

| | 対前月(期)差 | | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------------|-------|--|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|---------|
| 令和5年 | 0.011 | 0.008 | - | - | - | - | - | - | - | 3,458.77 | 9.01 |
| 6年 | 0.111 | 0.164 | - | - | - | - | - | - | - | 7,680.19 | 11.00 |
| 7年 | 0.213 | 0.269 | - | - | - | - | - | - | - | 3,397.41 | △ 2.03 |
| 6年 IV | 0.046 | 0.067 | - | - | - | - | - | - | - | 779.61 | 2.73 |
| 7年 I | 0.067 | 0.102 | - | - | - | - | - | - | - | △ 508.58 | 0.21 |
| II | 0.085 | 0.080 | - | - | - | - | - | - | - | △ 1,671.19 | △ 7.95 |
| III | 0.021 | 0.029 | - | - | - | - | - | - | - | 5,411.93 | 2.87 |
| IV | 0.040 | 0.058 | - | - | - | - | - | - | - | 7,401.00 | 6.61 |
| 6年 11月 | 0.009 | 0.007 | - | - | - | - | - | - | - | △ 198.17 | 4.09 |
| 12月 | 0.036 | 0.051 | 4.3 | 6.1 | 2.6 | 5.6 | △ 4.6 | 5.1 | 7.6 | 651.36 | 0.00 |
| 7年 1月 | 0.008 | 0.030 | - | - | - | - | - | - | - | 0.98 | 2.77 |
| 2月 | 0.016 | 0.024 | - | - | - | - | - | - | - | △ 562.67 | △ 4.53 |
| 3月 | 0.043 | 0.048 | △ 6.4 | △ 2.7 | △ 9.6 | △ 2.8 | 1.6 | △ 9.6 | △ 26.0 | △ 1,423.51 | △ 2.79 |
| 4月 | 0.043 | 0.018 | - | - | - | - | - | - | - | △ 2,968.82 | △ 4.79 |
| 5月 | 0.007 | 0.010 | - | - | - | - | - | - | - | 3,147.49 | 0.36 |
| 6月 | 0.035 | 0.052 | 2.5 | 2.3 | 2.5 | △ 3.7 | △ 5.7 | 6.5 | 10.9 | 967.83 | △ 0.25 |
| 7月 | 0.025 | 0.012 | - | - | - | - | - | - | - | 1,714.76 | 2.21 |
| 8月 | △ 0.012 | 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | 2,126.81 | 0.96 |
| 9月 | 0.008 | 0.014 | △ 0.4 | 3.3 | △ 3.8 | 3.3 | 6.8 | △ 15.0 | △ 6.6 | 1,918.68 | 0.27 |
| 10月 | 0.001 | 0.005 | - | - | - | - | - | - | - | 4,302.53 | 3.34 |
| 11月 | 0.015 | 0.005 | - | - | - | - | - | - | - | 1,590.04 | 3.84 |
| 12月 | 0.024 | 0.048 | 3.9 | 4.4 | 3.6 | 18.7 | △ 14.0 | 10.1 | 2.0 | 51.32 | 0.76 |
| 8年 1月 | 0.003 | 0.023 | - | - | - | - | - | - | - | 2,914.85 | 0.83 |
| 2月 | 0.033 | 0.028 | - | - | - | - | - | - | - | 3,403.58 | △ 1.64 |
| 3月 | | | 6.0 | 8.9 | 3.0 | △ 15.6 | 19.7 | △ 0.4 | 3.4 | △ 2,515.95 | 3.57 |
| 備考 | (総合) 年・月末残ベース | | 前年同期と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (四半期末時点) | | | | | | | 日経平均(225種) (期中平均値) | (期中平均値) |
| 資料 出所 | 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」 日本銀行「金融経済統計月報」 | | (公財)福島県産業振興センター「中小企業景気動向調査」 | | | | | | | 日本経済新聞社 | 日本経済新聞社 |

4 参考

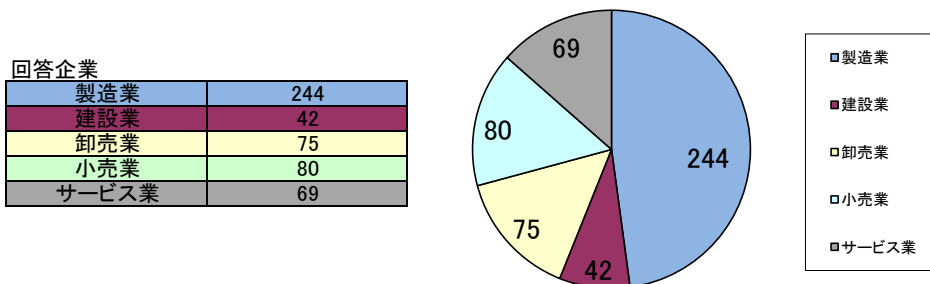
1 中小企業景況景気動向（（公財）福島県産業振興センター）

景気動向

業況はわずかに改善。
先行きは製造業、非製造業でわずかに悪化の見通し。

- 調査時点 令和8年4月調査(8年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 510社(回答率:63.8%)
(製造業244社、建設業42社、卸売業75社、
小売業80社、サービス業69社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。



<全産業>

全産業の業況DI(▲13.7)は、前回(▲19.7)に比べ(6.0)ポイントの改善を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲4.6)は、前回(▲13.5)に比べ(8.9)ポイントの改善を示した。
建設業の業況DI(▲26.2)は、前回(▲10.6)に比べ(15.6)ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲24.0)は前回(▲43.7)に比べ(19.7)ポイントの改善を示した。
小売業の業況DI(▲30.0)は前回(▲29.6)に比べ(0.4)ポイントの悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲8.7)は前回(▲12.1)に比べ(3.4)ポイントの改善を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和8年3月末

全産業では今回(▲13.7)から3ヵ月先(▲22.0)と8.3ポイントの悪化を見通している。
製造業では今回(▲4.6)から3ヵ月先(▲13.1)と8.5ポイントの悪化を見通している。
建設業では今回(▲26.2)から3ヵ月先(▲31.0)と4.8ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲24.0)から3ヵ月先(▲34.6)と10.6ポイントの悪化を見通している。
小売業では今回(▲30.0)から3ヵ月先(▲28.7)と1.3ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲8.7)から3ヵ月先(▲26.1)と17.4ポイントの悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

| | 業況 | 売上 | 採算 | 資金繰り |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 3月末時点 | -13.7 | -13.5 | -24.7 | -11.2 |
| 12月末時点 | -19.7 | -12.8 | -22.6 | -11.5 |
| 前回比 | 6.0 | -0.7 | -2.1 | 0.3 |

■全産業の業況

| 業況 | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化 | 17.1 | 15.4 |
| 悪化 | 30.8 | 35.1 |
| DI値 | -13.7 | -19.7 |
| 前回比 | 6.0 | 3.9 |

3月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

| 業況3ヵ月先見通し | |
|-----------|-------|
| 良化 | 10.0 |
| 悪化 | 32.0 |
| DI値 | -22.0 |

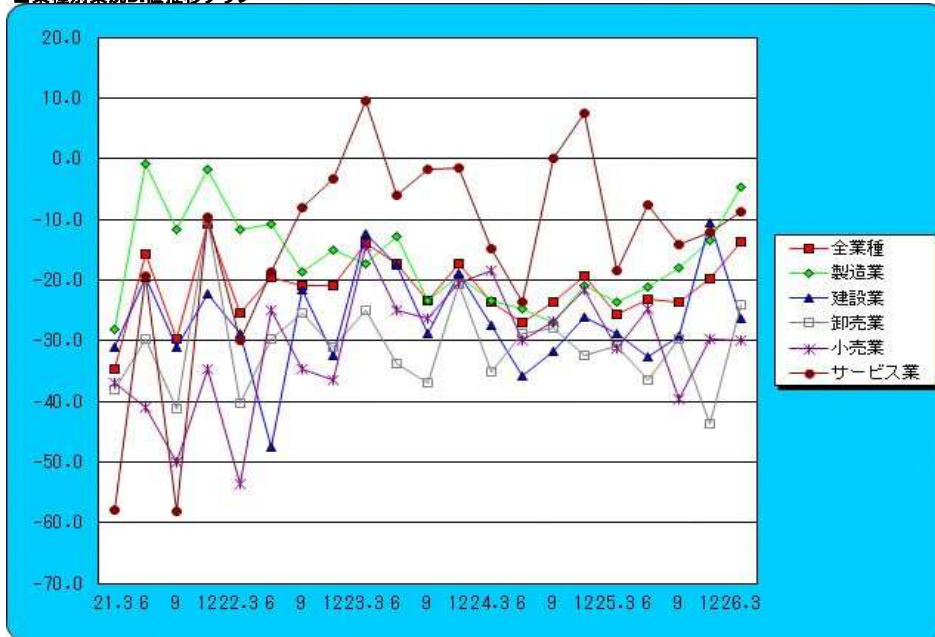
■製造業の業況

| 業況 | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化 | 22.5 | 17.5 |
| 悪化 | 27.1 | 31.0 |
| DI値 | -4.6 | -13.5 |
| 前回比 | 8.9 | 4.4 |

■非製造業の業況

| 業況 | 3月末時点 | 12月末時点 |
|-----|-------|--------|
| 良化 | 12.0 | 13.6 |
| 悪化 | 34.2 | 38.8 |
| DI値 | -22.2 | -25.2 |
| 前回比 | 3.0 | 3.6 |

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -4.6 |
| 先行き | -13.1 |
| 前回比 | 8.9 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 375 |
| 回答企業 | 244 |

業況でわずかに改善、売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

<業況>

- ・大幅改善……「酒造」
- ・改善……「食料品」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「プラスチック」
- ・わずかに改善……「一般機械」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・横ばい……「木材・木製品」、「印刷」
- ・わずかに悪化……「電気機器」
- ・悪化……「織物」、「ニット」、「縫製」
- ・大幅悪化……「窯業・土石」

<採算>

- ・大幅改善……「酒造」
- ・改善……「金属」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善……「食料品」、「織物」、「鉄鋼・非鉄」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……「ニット」
- ・わずかに悪化……「印刷」、「一般機械」、「電気機器」
- ・悪化……「縫製」、「木材・木製品」
- ・大幅悪化……「窯業・土石」

<資金繰り>

- ・改善……「酒造」、「プラスチック」
- ・わずかに改善……「印刷」、「金属」、「電気機器」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・横ばい……「ニット」、「一般機械」
- ・わずかに悪化……「食料品」、「織物」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」
- ・悪化……「縫製」

【3か月先見通し】

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・改善……「縫製」
- ・横ばい……「食料品」、「酒造」、「織物」、「木材・木製品」、「金属」、「電気機器」
- ・わずかに悪化……「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・悪化……「ニット」、「印刷」、「窯業・土石」、「一般機械」、「輸送用機器」、「精密機器」

<資金繰り>

- ・わずかに改善……「織物」、「縫製」、「印刷」、「精密機器」
- ・横ばい……「食料品」、「木材・木製品」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに悪化……「酒造」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、

自由意見

製造業

- エネルギー価格の変動により、今後の仕入れコストは不安定になる予測。また、輸出の伸びについても先行き不透明な状況。【酒造】
- コロナ禍以降、ニット生産量は減少が続いている。季節需要の変化や物価高騰の影響も重なり、深刻な状況にある。【ニット】
- 中東情勢の悪化に伴うエネルギー価格の上昇が、今後の経営に悪影響を及ぼすことを懸念している。【木材・木製品】
- 県外のバイオマス発電所が福島県内の未利用材を高値で購入している影響により、県内のバイオマス発電所の需要確保が難しくなっている。【木材・木製品】
- 売上の増加に伴い、運転資金増加への対応に苦慮している。【木材・木製品】
- 大企業の賃上げや最低賃金の上昇により、大手企業と中小零細企業の格差が広がっている。また、地方から首都圏への人口流出や人口減少により地方の衰退が進んでいる。【木材・木製品】
- 業界の衰退が顕著になる中、環境の変化に対応するため、業態変更も含め模索しながら売上の維持・拡大に向けた取組みを検討している。【印刷】
- 各種コストの上昇が続く中、適切な価格転嫁が課題となる。【印刷】
- 昨今の情勢を背景に銅や原油などの原材料価格が高騰し、今後の仕入れに対して強い懸念が生じている。【鉄鋼・非鉄】
- 国際情勢の動向が今後の経営環境に与える影響について懸念される。【金属】
- 人員確保が難しい。【一般機械】
- 人手不足が深刻化している。新卒採用による人員確保は難しい。【一般機械】
- 昨年までの収益改善の成果が現れ、現在の業績は好調。6月頃まで受注も堅調。一方、アメリカやイスラエルのイラン攻撃の影響は不透明で、先行きは多難。【一般機械】
- 短納期の案件が多い状況。先行きは不透明。【一般機械】
- 3ヶ月先は全く見通せない。【一般機械】
- 最低賃金が引き上がり、厳しい状況。【電気機器】
- 人手不足が深刻で、現在は外国人採用も検討している。人員不足を理由に廃業するケースも出はじめ、このままでは連鎖的な廃業が起こる可能性もある。資金面と人材面の両方で厳しい状況が続いている。【輸送用機器】
- 仕事量が大幅に減少し、先行きの見通しが立たない。これまでにない厳しい状況の中で、打開策を見出せない。【精密機器】
- 今年1月以降、売上が大きく落ち込み、金利上昇の影響もあり、経営環境は厳しい状況。借入金の返済負担の軽減を図りたい。【漆器】
- 労働基準法改正に備え、今後1年かけて対応を進める予定。【プラスチック】
- 予想以上に人手不足を感じている。【プラスチック】
- 中東での戦争の影響により、原材料の安定的な確保に懸念がある。【プラスチック】
- 受注の増減が大きい為、資金繰りが厳しい。【プラスチック】

<建設業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -26.2 |
| 先行き | -31.0 |
| 前回比 | -15.6 |

| | |
|------|----|
| 対象企業 | 67 |
| 回答企業 | 42 |

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに悪化を示した。

- 〈業況〉
・わずかに悪化・・・「土木」、「建築」
- 〈採算〉
・わずかに悪化・・・「土木」
・悪化……………「建築」
- 〈資金繰り〉
・わずかに悪化・・・「土木」、「建築」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを見通している。

- 〈業況〉
・わずかに改善・・・「土木」
・わずかに悪化・・・「建築」
- 〈資金繰り〉
・横ばい……………「建築」
・わずかに悪化・・・「土木」

自由意見

建設業

- 事業の一部縮小や廃業を検討している状況にある。【土木】
- 資材価格の高騰により経営環境が悪化し、受注が減少している。今後、事業の継続も危ぶまれる状況。【建築】

<卸売業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -24.0 |
| 先行き | -34.6 |
| 前回比 | 19.7 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 115 |
| 回答企業 | 75 |

業況・採算でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・大幅改善……「その他」
- ・改善……「飲食料」、「青果物」
- ・わずかに改善……「鮮魚」、「機械器具」、「建築材料」
- ・悪化……「衣服」

〈採算〉

- ・改善……「青果物」、「鮮魚」、「その他」
- ・わずかに改善……「飲食料」、「機械器具」
- ・わずかに悪化……「衣服」
- ・悪化……「建築材料」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「鮮魚」、「その他」
- ・横ばい……「衣服」、「飲食料」、「青果物」
- ・わずかに悪化……「機械器具」、「建築材料」

【3か月先見通し】

資金繰りでわずかに改善、売上で横ばい、業況・採算でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善……「衣服」、「鮮魚」
- ・わずかに改善……「機械器具」
- ・わずかに悪化……「建築材料」
- ・悪化……「飲食料」、「青果物」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・改善……「鮮魚」
- ・わずかに改善……「青果物」、「機械器具」、「建築材料」
- ・横ばい……「衣服」、「飲食料」
- ・わずかに悪化……「その他」

自由意見

卸売業

- 仕入単価が上昇し、商品販売数も減少しているため、全体の利益が下がっている。【飲食料】
- 燃料価格の上昇により、物流コストの増加が懸念される。【飲食料】
- 仕入価格の上昇前のまとめ発注により在庫が増加しているほか、売上増加に伴い運転資金の負担も増加している。【機械器具】
- 公共事業の減少を背景に、建設業界は厳しい状況が続くと予想。【機械器具】
- お客様の廃業が多くなっている。【機械器具】
- 製材の受注が大きく減少し、厳しい状況にある。地域全体で需要が落ち込み強い危機感を抱いている。【建築材料】
- 中東情勢の先行きが不透明。資材生産の停滞も懸念される。早期の停戦実現が望まれる。【建築材料】
- イランとアメリカの紛争により、原料エネルギーコストの上昇、仕入価格や経費への影響が懸念される。【その他】
- 昨年以降、米の価格上昇を受け売上は伸びた一方、石油系資材は、中東情勢の影響により仕入価格の上昇が懸念される。【その他】

<小売業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -30.0 |
| 先行き | -28.7 |
| 前回比 | -0.4 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 138 |
| 回答企業 | 80 |

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・大幅改善……「家具・建具」
- ・改善……「自動車販売」
- ・わずかに改善……「その他」
- ・横ばい……「衣料」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」、「飲食料」
- ・悪化……「家電品」

〈採算〉

- ・大幅改善……「家具・建具」
- ・わずかに改善……「自動車販売」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「飲食料」
- ・わずかに悪化……「衣料」、「その他」
- ・悪化……「家電品」

〈資金繰り〉

- ・改善……「その他」
- ・わずかに改善……「飲食料」、「自動車販売」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」
- ・悪化……「衣料」、「家電品」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・改善……「家電品」
- ・わずかに改善……「自動車販売」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「衣料」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「家具・建具」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善……「衣料」、「家電品」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化……「飲食料」、「家具・建具」、「その他」

自由意見

小売業

- 仕入単価や販売単価の上昇に加え、客数の減少もあり、売上が伸び悩んでいる。 【中小スーパー】
- 仕入単価が高騰している。 【衣料】
- 菓子業界ではM&Aの動きが活性化している。今後、独自の強みを発揮しながら成長していきたい。 【飲食料】
- 中東情勢の先行きに対する懸念や物価上昇の影響がある。 【飲食料】
- 今後の戦争の動向によっては、状況がさらに悪化する可能性がある。 【飲食料】
- 資金面は安定しているものの、売上の低迷により経営はやや苦しい状況。一方で、毎日来店客がいることは励みになっている。 【家電品】
- インフレの進行により、売上や利益の拡大で補うことが難しい。また、消費税減税などにより、今後の財政規律が懸念される。 【家電品】
- 省エネ家電購入キャンペーンが4月以降、売上の後押しになると思う。 【家電品】

<サービス業>

| 業況DI値 | |
|-------|-------|
| 今回 | -8.7 |
| 先行き | -26.1 |
| 前回比 | 3.4 |

| | |
|------|-----|
| 対象企業 | 105 |
| 回答企業 | 69 |

売上でわずかに改善、業況・資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……………「観光旅館」
- ・わずかに改善…「タクシー」、「自動車整備」
- ・横ばい……………「情報サービス」
- ・わずかに悪化…「運送」
- ・悪化……………「その他」

〈採算〉

- ・わずかに改善…「自動車整備」、「情報サービス」
- ・悪化……………「観光旅館」、「運送」、「その他」
- ・大幅悪化……………「タクシー」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「情報サービス」
- ・横ばい……………「観光旅館」、「運送」、「自動車整備」
- ・悪化……………「その他」
- ・大幅悪化……………「タクシー」

【3ヵ月先見通し】

業況・資金繰りでわずかに悪化、売上・採算で悪化を見通している。

〈業況〉

- ・横ばい……………「観光旅館」、「その他」
- ・わずかに悪化…「自動車整備」
- ・悪化……………「タクシー」、「運送」、「情報サービス」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「観光旅館」
- ・横ばい……………「タクシー」
- ・わずかに悪化…「運送」、「自動車整備」、「その他」
- ・悪化……………「情報サービス」

自由意見

サービス業

- | | |
|--------------------------------|----------|
| ○ 物価上昇の影響により、仕入価格が上昇している。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 最低賃金の上昇や材料費の高騰により、経費が増加している。 | 【旅館・ホテル】 |
| ○ 戦争の影響により軽油の価格が上昇している。 | 【運送】 |
| ○ 燃料価格の再上昇が懸念される。 | 【運送】 |
| ○ 世界情勢の変化が激しく、先行きを予測しにくい状況。 | 【運送】 |
| ○ 中東情勢と原油価格高騰の影響を注視している。 | 【自動車整備】 |

4 参考

1 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会）3月分

<特記事項>

食料品

| | |
|--------|--|
| 1 漬物 | 仕入れ物が高くなっている。今後、手袋、包装資材の高騰、品切れが心配。円安の影響も非常に心配。 |
| 2 パン | 記述なし |
| 3 味噌醤油 | 売上高においては前月比増加となってきたが、収益としては厳しい。主原料の高騰分を価格に反映させることが難しい状況。 |
| 4 菓子 | 3月は繁忙期だが市場は減少傾向。嗜好品や贈答など減少傾向。 |
| 5 乾麺 | 記述なし |
| 6 酒造 | 日本酒の出荷量は、前月比が24%の増加、前年同月比は8%の減少。前月比をみると、吟醸酒23%増、純米酒12%増、本醸造酒1%増となっている。送別会・歓迎会・お花見とお酒の需要が高まる時期につき飲み過ぎに注意して楽しく飲んでいただきたい。各蔵、全国新酒鑑評会に向けたお酒（大吟醸酒・純米大吟醸酒等）は出品しており、5月の結果を期待。2年連続の金賞受賞数全国1位を目指す。 |
| 7 食品団地 | 原油価格の大幅な値上がりと、原材料価格等の高騰が続いている。また、昨年に比べ春のイベントに関して、若干早めの対応となっている。 |

繊維工業

| | |
|---------|--|
| 8 絹人織織物 | 記述なし |
| 9 ニット | 記述なし |
| 10 縫製業 | 少しずつ加工賃が上がってきている感じがあるが、上げ幅が少なく、不十分である。 |

木材・木製品

| | |
|----------|---|
| 11 製材業 | 原木の出材は順調で工場も在庫を確保した状態で推移しており地合が緩んでいる。製品は県内向けの荷動きが若干上向いているが価格は横ばいとなっている。 |
| 12 外材輸入 | 記述なし |
| 13 プレカット | 記述なし |
| 14 木製品 | 記述なし |

印刷

| | |
|--------------|--|
| 15 印刷・同関連業印刷 | 年度末の関係から設備稼働率は比較的高くなり、組合員の業況は概ね良好。一方で、中東情勢の不安定から原油高に影響を受けた原材料再値上げと、コスト高の環境は落ち着かない状況。 |
|--------------|--|

窯業・土石製品

| | |
|------------|---|
| 16 窯業 | 未提出 |
| 17 砕石（いわき） | 出荷量対前年比75%と低調。イラン情勢による燃料・機械油などの調達が不透明で大変な状況。 |
| 18 砕石（南会津） | 売上高は2月より増加し、平常の出荷に戻りつつある。インフラ関連工事の延期による影響はあったが、工場関連の整備が進んだため稼働本格化が期待される。仕入れも増加傾向であるが、出荷も増えているため在庫は減少。売上高の増加が期待される。しかし、借入金関係の金利上昇、イラン情勢の影響による燃料費の高騰を背景にコスト高である。販売価格の見直しを早急に検討しなければならない。 |
| 19 生コン | <p>令和8年3月の生コン出荷数量は63,765m³と対前年同月比84.8%、出荷数量の内訳は民需が対前年同月比79.3%、官公需が89.7%であった。</p> <p>○民需の動向 対前年同月比 79.3% 対前年同月比増加地区 県中地区：120.5% 福島郡山LLタウン新築工事等 会津地区：114.0% 工場・店舗増築、こども園施設整備工事等 対前年同月比現象地区 県北地区：70.0% 北福島医療センター新築工事、イオンモール伊達新築工事等 白河地区：96.6% 牛舎建設工事等 いわき地区：58.0% 店舗・倉庫建設工事等 相双地区：48.5% 常磐自動車道（浪江）工事等</p> <p>○官公需の動向 対前年同月比 89.7% 対前年同月比増加地区 県北地区：150.6% 国道13号浅川トンネル工事（下り）、あぶくまクリーンセンター建設工事等 白河地区：232.6% 道路改良工事、阿武隈川上流調整池工事等 いわき地区：118.9% 道路橋りょう工事、小名浜東港防波堤工事等 対前年同月比減少地区 県中地区：35.1% 西川浄水場施設改築工事等 相双地区：84.4% 分析研究施設第2棟建築工事等 会津地区：46.6% 道路橋りょう工事、砂防工事等</p> |

鉄鋼・金属

| | |
|--------------|---|
| 20 鉄工業（福島地区） | 記述なし |
| 21 鉄工業（郡山地区） | 鉄骨造を木造に変更したケースが散見されている。特に小規模工場が対応しているサイズのため今後注意が必要。 建築鉄骨は、他躯体業種に比べて資格も機械も工場も置場経費も比較にならないほどかかっていると思料。 その割に、鋼材・消耗費・運搬費・外注費等の価格上昇分を転嫁が困難で、経費負担が大きくなっており、さらに労働時間の規制や長距離運搬の規制もあり、様々な経費が値上がりしている。企業に補助金を出すといっても、投資できる要素が非常に少ないと感じている。 |
| 22 鉄構 | 鋼材高騰及消耗費、高騰全鋼材需要減(市中鋼材が、売れない状況で値が上がって来ている。先行き不透明) 各支部の情報交換を行ったところ、使用する錆止塗料及シンナー関係がホルムズ海峡閉鎖に伴い原油が入ってこないとの報道を受け、塗料の買占めを防ぐためメーカーが出荷制限を行うとの通達を受けた。鋼材ばかりでなく、様々な取引先との支障を不安視しており、価格だけでなく納期の心配も出てきている。 |
| 23 鉄工業（相双地区） | 記述なし |

電気機器

| | |
|---------|-----|
| 24 電子部品 | 未提出 |
|---------|-----|

その他の製造業

| | |
|-------|---|
| 25 漆器 | 来店客数は多かったが売上に繋がらず、昨年対比減となった。ネット通販も弱く、特に餞別などの贈答品が悪かった。インバウンドは若干の減。円安などの影響により4月から漆が20%の値上がりとなる。 |
|-------|---|

卸売業

| | |
|------------|---|
| 26 卸売業（郡山） | 中東情勢の悪化を受け、中小流通業者の間では、今後の供給動向に対する警戒感が一段と高まっている。特に輸入依存度の高い日用品・雑貨では、納期遅延や数量確保の不安が広がりつつあり、仕入単価の上昇要請も散見される。また、燃料価格の先高観から物流コストの増加が懸念され、総じてコスト負担の拡大に対する不安が強まっている。現時点で深刻な混乱は生じていないものの、地域の流通業者は情勢の推移を注視しつつ、在庫確保や価格対応に慎重な姿勢を強めている。食料品の売上は比較的堅調に推移しているものの、生活用品については後回しにされる傾向がみられる。これは、物価高騰が続くなかで所得の伸びが鈍化していることが背景にあると考えられる。 |
| 27 卸売業（会津） | 記述なし |
| 28 再生資源 | 古紙市場は、国内の紙・板紙製品の需要の低下、古紙の回収・消費もマイナス続いており、アジア向け輸出市況も下落し良い材料がない。鉄・非鉄スクラップの輸出市況は上昇し強気ムード。 |
| 29 米麦 | 前月同様現在の米の需給状況は、豊作、備蓄米の放出、輸入米の増加によりだぶついており、事前契約米以外は依然として値下がりが続いている。買入価格より販売価格が安い逆卸現象が一層広まりつつある。また、荷動きも低調である。 |

小売業

| | |
|------------|--|
| 30 共同店舗（○） | 売上実績、前年比で若干下回り、前月比で大きく実績を伸ばせた。新生活準備必需品、春彼岸の帰省客需要が見受けられた。次月は、新生活スタート需要と、町発行の応援商品券が売上を伸ばしてくれることを期待する。 |
| 31 各種商品小売 | 記述なし |
| 32 石油 | 未提出 |
| 33 水産物 | 3月も先月同様に、大きな動きも無く厳しい状況となっている。そのような中で、中東情勢による原油価格高騰などの影響が出始め魚の入荷・価格、包装資材の出荷制限・価格改訂など中東原油問題が解決しないと、今後の商売に不安しかない。 |
| 34 食肉 | 記述なし |
| 35 青果 | 記述なし |
| 36 米 | 記述なし |
| 37 家電 | 3月23日より「福島県省エネ家電購入応援事業」が開始し、反響もなかなか良好。地域家電店購入の場合はポイント2倍の影響を受け、お客様の方から電器店へ商品問合せの連絡が入っている。4月以降は「2027年エアコン問題」もあるので、低価格のエアコン市場の動向が見逃せない。 |
| 38 中古自動車 | 記述なし |

商店街

| | |
|----------|--|
| 39 福島市 | 福島駅前東口再開発の更なる延期が発表され、厳しい状況が続いている。 |
| 40 二本松市 | オイルショックの予感から、購買心理の冷え込みが顕著。顧客で農家世帯の多い地方商店街にとって、今後の農業資材の大幅値上げは厳しい打撃となろう。 |
| 41 郡山市 | 未提出 |
| 42 会津若松市 | 記述なし |
| 43 いわき市 | 3月は送別会シーズンのため、特に飲食店の来客数増加が見られた。夜間を中心に町全体として賑わいを感じられた。一方、小売業は依然として厳しい状況。国際情勢の影響で、一部仕入れに支障が生じている会員もある。 |
| 44 南相馬市 | 3月は、5,000円のものまたん商品券が市民全員に配布された、諸物価高騰で厳しい商業環境が続いている中なのでお客様の利用が消費におおいに結びついている。 |

サービス業

| | |
|---------------|--|
| 45 クリーニング | 3月は前半は寒さが続き、冬物衣料の出が悪く、後半暖かい日が続き学生服を始め忙しくなっている。 |
| 46 温泉旅館（福島市） | 物価高に加え、国際情勢による原油価格上昇の不安が続いている。 |
| 47 温泉旅館（いわき市） | 記述なし |
| 48 ビルメン | 記述なし |
| 49 一般廃棄物処理清掃 | 組合員の業況 |
| 50 理容 | 3月に入り新入学の季節。新規獲得の時期ではあるが物価上昇歯止めがかからない状態。如何に価格転嫁が課題。イラン侵攻も加わり不安材料増えている。 |
| 51 自動車整備 | 記述なし |

建設業

| | |
|----------------|--|
| 52 建設業（全域） | 記述なし |
| 53 建設業（県南地区） | 年度末のため、手持ち工事がなくなり、繰越し工事も少ない。建築工事は大手ゼネコン施工の規模の大きい工場が着工になっているが、地元中小建設業では、倉庫新築等が若干あるが、住宅関連は減少傾向。 |
| 54 電気工事（いわき地区） | <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明器具の入荷状況は、全体としては改善されつつあるも、器具部材によっては相当期間を要する。 ・いわき市施設の設備更新・LED化工事が発注されている。 |
| 55 管工事（県北地区） | 前月比では、給水設備申請及び排水設備申請とも増加した。前年同月累計対比では、給水設備申請及び排水設備申請とも増加した。 |
| 56 専門工事 | 全体的に建設業界は穏やかに見える。中東情勢を背景に、断熱材の価格が高騰しており、石油製品への影響は大きく、生活に係るすべての事柄における影響を懸念している。業界として、これまで苦勞してきた適正な価格上昇をいかにコントロールできるかが課題と感じている。日本経済の先行きそのものに対して非常に不安がある。 |
| 57 電気通信工事 | 年度末完成工事も落ち着き各社一息ついたところではあるが、建設業労務単価の上昇と4月からの仕入材料の値上げがある為、価格転嫁をどのようにしていくのが課題。需要は継続的に見込めるが、それに対応するための人材確保が苦しい状態は継続している。建設業の求人倍率が福島県で5倍を超えている状態であり、採用難を解決するための企業努力も限界に近い。当業界は比較的採用できている企業は多いものの、建設業全体を考えると行政や団体等との協力が必要であると考えている。 |

運輸業

| | | |
|----|------------|--|
| 58 | トラック団地（県北） | 中東地域の紛争による売上への影響はまだ現れないが、燃料価格の高騰により収益は悪化した。3月中旬から、仕入先が燃料のオーダーに対して即答しておらず、今後の燃料確保はますます厳しくなっていく予想。今後の景況は中東地域が落ち着くまで、悪化は続いていく予想。 |
| 59 | トラック団地（郡山） | 中東情勢の悪化により燃料の供給が安定せず価格も上昇してる。組合員の中にはインタンクへの燃料供給が停止しているところもあり組合スタンドでも燃料の仕入れが思うように出来ず、発注できた場合でも価格が高いため、販売価格も下げられない状況にある。国からの補助金の効果があったとしても、組合員の経営に影響を及ぼすことが懸念される。また、燃料だけでなく尿素などの価格も上昇し始め今後の収益状況の悪化が懸念される状況である。 |
| 60 | タクシー（県北） | 3月は「大ゴッホ展」開催に伴う福島駅⇄福島県立美術館のタクシー定額運行継続、花見山の定額タクシー運行開始に加え、福島市のシルバーパスポートの年度末（期末で令和7年度分のチケットが失効）による駆け込み利用の要因により、業界全体で売上増となった。運賃改定から1年が経過して今後その効果は見込めないものの、4月はふくしまDCの開始に伴う観光客の増加、春の福島競馬の開催等の要因により増収が期待される。 |

3 景気動向指数(福島県)

概 括

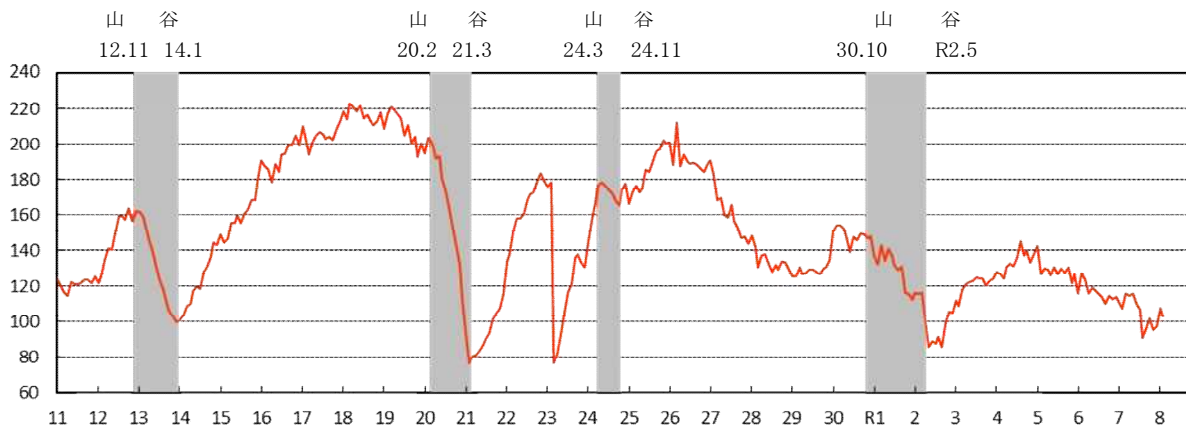
2月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス、R2年=100)は、先行指数108.9ポイント、一致指数103.4ポイント、遅行指数99.6ポイントとなった。

先行指数は、前月(107.7ポイント)を1.2ポイント上回り、2か月振りの上昇となった。

一致指数は、前月(107.5ポイント)を4.1ポイント下回り、3か月振りの下降となった。

遅行指数は、前月(100.1ポイント)を0.5ポイント下回り、3か月連続の下降となった。

図1 景気動向指数(CI)グラフ <一致指数> (R2=100)



※CI(Composite indexes)：景気変動の勢いや大きさといった、景気の強弱を定量的に計測する指数であり、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

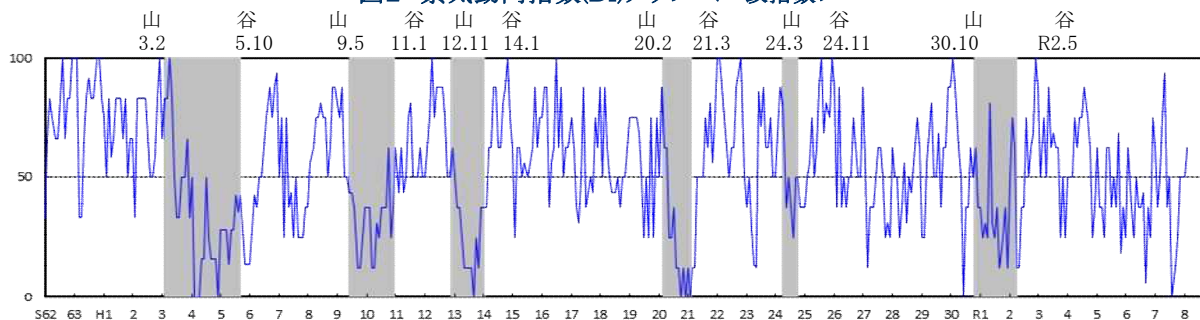
※シャドウ部分は景気後退期(内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による)を示している。

CI指数表

| 区分 | 景気動向指数(CI指数) | | | | | |
|-------|------------------------|--------------|-------------|---------------------|--------------|--------------|
| | 福島県(令和8年5月13日公表) | | | 全国(令和8年4月7日公表)(速報値) | | |
| 年月 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 |
| 9月 | 108.6 | 96.0 | 109.2 | 108.0 | 114.9 | 113.0 |
| 10月 | 113.2 | 101.8 | 104.7 | 109.1 | 115.6 | 113.0 |
| 11月 | 106.6 | 95.5 | 106.4 | 109.6 | 114.9 | 113.3 |
| 12月 | 108.0 | 97.4 | 105.1 | 110.5 | 114.5 | 112.1 |
| 1月 | 107.7 | 107.5 | 100.1 | 112.1 | 117.9 | 112.2 |
| R8年2月 | 108.9 | 103.4 | 99.6 | 112.4 | 116.3 | 112.2 |
| 採用指標数 | 7指標 | 8指標 | 5指標 | 11指標 | 10指標 | 9指標 |
| 資料 | 県:統計課「福島県景気動向指数」 | | | | | |
| 出所 | 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」 | | | | | |

※一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

図2 景気動向指数(DI)グラフ <一致指数>



※DI(Diffusion Indexes)：景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

※シャドウ部分は景気後退期(内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による)を示している。

4 「福島県金融経済概況」

令和8年4月15日 日本銀行福島支店

県内景気は、足踏みしている。

(先月:県内景気は、足踏みしている。)

県内景気は、足踏みしている。

最終需要の動向をみると、個人消費は、横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は、下げ止まりつつある。設備投資は、緩やかに持ち直している。公共投資は、下げ止まりつつある。鉱工業生産は、一部に弱めの動きがみられるものの、横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得環境は、求人に弱めの動きがみられるものの、所得面を中心に緩やかに改善している。消費者物価は、前年を上回って推移している。先行きについては、物価上昇の個人消費への影響、雇用・所得の動向に加え、各国の通商政策や中東情勢の展開とそれに伴う経済・物価への影響に注意していく必要がある。

5 「月例経済報告」

令和8年4月23日 内閣府

景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。

(先月:景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。)

(基調判断)

- 個人消費は、持ち直しの動きがみられる。ただし、消費者マインドがこのところ弱い動きとなっていることに注意が必要である。
- 設備投資は、持ち直している。
- 輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- 生産は、横ばいとなっている。
- 企業収益は、米国の通商政策の影響が残るものの、改善の動きがみられる。
- 企業の業況判断は、おおむね横ばいとなっている。ただし、先行きについてはやや慎重な見方になっており、中東情勢の影響を注視する必要がある。
- 雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- 消費者物価は、このところ緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要がある。また、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要がある。



(政策態度)

政府は、「責任ある積極財政」の考え方の下、戦略的に財政出動を行うことで「強い経済」を構築する。今の国民の暮らしを守る物価高対策を早急に講じるとともに、日本経済の強さを取り戻すため、生活の安全保障・物価高への対応、危機管理投資・成長投資による強い経済の実現、防衛力と外交力の強化を柱とする「強い経済」を実現する総合経済対策～日本と日本人の底力で不安を希望に変える～(11月21日閣議決定)及びその裏付けとなる令和7年度補正予算並びに令和8年度予算を迅速かつ着実に執行する。中東情勢に対しては、当面の措置として、燃料油に対する緊急的な激変緩和措置を実施している。代替調達や備蓄放出により我が国の原油の安定供給を図るとともに、重要物資の安定供給の確保及び流通の円滑化等に努める。

政府と日本銀行は、引き続き緊密に連携し、経済・物価動向に応じて機動的な政策運営を行っていく。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢に応じて適切な金融政策運営を行うことにより、賃金と物価の好循環を確認しつつ、2%の物価安定目標を持続的・安定的に実現することを期待する。

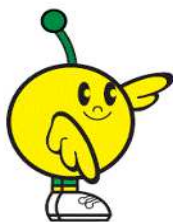
6 「最近の県経済動向」総合判断

| 総合判断 | 判断の 変化方向 | 3月(4月13日公表) | 判断の 変化方向 | 4月(5月13日公表) |
|------|---|---------------------|---|---------------------|
| | 前月据置  | 県内の景気は、足踏み状態となっている。 | 前月据置  | 県内の景気は、足踏み状態となっている。 |



キビタン©福島県

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。



ふくしま統計情報BOX

検索

■ 御利用にあたって ■

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に資するよう、県内の経済状況をマクロ的観点から簡潔に概況を述べ、視覚的にもとらえやすくできるようグラフも併せて示しています。

採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。一部の計数は速報値を用いており、確報訂正や遡及改定により、前回発表の計数と相違する場合があります。

また、参考として県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(公財)福島県産業振興センターの中小企業景気動向調査結果(四半期公表)や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」(月次公表)を掲載しております。さらに、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

■ お願い ■

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、福島県統計課 『最近の県経済動向』から抜粋(又は作成)した旨を明記してください。

福島県企画調整部統計課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

電話 024(521)7148 内線 (2432)

FAX 024(521)7914

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp

※次回の公表(令和8年5月分)は、令和8年6月上旬の予定です。